V

空気清浄機　ACK70V-W
【できすぎ君】取扱説明書

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店

上州物産　株式会社
〒379－2166
群馬県前橋市野中町369－2
TEL：027－289－6080
FAX：027－289－6166

空気清浄機・加湿器・除湿器レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらのQRコードを読み込んで

目次

メーカー取扱説明書
空気清浄機【できすぎ君】　返却時の梱包手順 43
梱包時 PP バンドの使用方法 45

DAIKIN

加湿空気清浄機 床置形

加湿

ストリーマ空気清浄機
取扱説明書

機種名

ACK70V-W（エーシーケー ブイ）
ACK70V-T

STREAMER

- このたびは加湿空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」▶4～5ページを必ずお読みください。**
  お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめて、大切に保管してください。

ご愛用者登録をお願いします

当社会員制サイト「CLUB DAIKIN」にご購入の製品を登録いただくと、製品に関するサポート情報をスムーズにご確認いただけます。

詳しくは裏表紙をご覧ください

特長

吸い込んで分解する
ストリーマ 搭載

STREAMER

プラズマ放電の一種であるストリーマが、有害化学物質を分解。その分解力は、およそ100,000℃の熱エネルギーに匹敵します。

●酸化分解力による比較。実際に高温になるわけではありません。

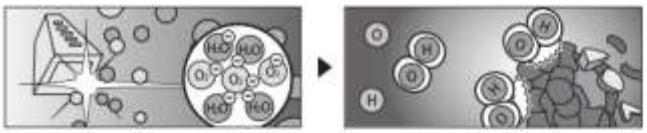
■ストリーマによる分解のしくみ（イメージ図）

ストリーマが高速電子を放出 ▶ 空気中の窒素や酸素と衝突・合体し分解力を持つ4種の分解素を生成 ▶ 分解素により分解力を生み出す

飛び出す
アクティブ プラズマイオン 搭載

「プラズマイオン」技術は、プラズマ放電によりイオンを空気中に放出し、空気の成分と合体して、酸化力の強いOHラジカルなどの活性種を生成。カビ菌やアレル物質などの表面に付着し、作用する技術です。

■アクティブプラズマイオンによる抑制メカニズム（イメージ図）



イオンを空気中に放出 空気中の成分と合体し酸化力の強い活性種を生成 ▶ カビ菌やアレル物質などに作用する

こんなお悩みにストリーマ空気清浄機が応えます。

カビ　花粉　ダニのフンや死骸などのアレル物質　ニオイ　ホルムアルデヒド　ディーゼル粉塵　NOx　ホコリ　黄砂

空気の汚れ具合に応じてストリーマの運転を行います。
ストリーマの運転中は「シュー」というストリーマ放電の音がしますが、異常ではありません。
また、ご使用環境により、音が小さくなったり、音質が変わることがありますが、異常ではありません。
ストリーマ放電により微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

PM2.5への対応

32m³(約8畳)の密閉空間での効果であり、実使用空間での結果ではありません。

0.1～2.5μmの粒子を99%除去(※)。

- 換気などによる屋外からの新たな粒子の侵入は考慮しておりません。
- PM2.5とは2.5μm以下の微小粒子状物質の総称です。
- この加湿空気清浄機では0.1μm未満の微小粒子状物質については、除去の確認ができていません。
  また、空気中の有害物質のすべてを除去できるものではありません。

(※)試験方法：日本電機工業会規格(JEM1467)
判定基準：0.1～2.5μmの微小粒子状物質を32m³(約8畳)の密閉空間で99%除去する時間が90分以内であること。
32m³(約8畳)の試験空間に換算した値です。

大風量で、すばやくパワフルに吸引

●ハウスダストやニオイなどを大風量で吸引。
3層構造のフィルターでしっかりキャッチするので、お部屋の空気をすばやくキレイにします。

もくじ

はじめに

特長 …… 2
安全上のご注意 …… 4
使用上のご注意 …… 6
各部の名前と働き …… 7
運転前の準備 …… 12

運転する

運転を本体にまかせたいとき …… 16
（おまかせ運転）
空気清浄運転をしたいとき …… 17
風量を変えたいとき …… 17
加湿空気清浄運転をしたいとき …… 18
コース運転をしたいとき …… 18
（風量自動／節電／花粉／のど・はだ／サーキュレーター）

便利な機能

スマートフォンで空気清浄機を操作したいとき …… 20

こまかく設定する

アクティブプラズマイオンの出力設定 …… 22
ストリーマの出力設定 …… 23
ホコリ／PM2.5センサーの感度設定 …… 24
節電運転のモード設定 …… 24
お知らせ音を消す …… 25
給水ランプ点灯時の風量「しずか」設定 …… 25

お手入れ

お手入れ早見表 …… 26
加湿トレー・加湿フィルターユニット …… 28
加湿フィルターの交換 …… 29
ストリーマユニット …… 30
集塵フィルターの交換 …… 31
長期間使用しないときは …… 31

困ったとき

よくあるご質問 …… 32
現在しつどランプがこんなときは …… 33
故障かな？と思ったら …… 34
保証とアフターサービス／別売品 …… 38
仕様 …… 39
お客様ご相談窓口 …… 裏表紙

必ずお守りください 安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。

⚠ **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」を示しています。	⚠ **注意** 「けがや財産に損害を受けるおそれがある内容」を示しています。

火災や感電、大けがを防ぐためにお守りください。

⚠ 警告

電源プラグやコードは

禁止

■運転中に電源プラグを抜かない。
（発熱による火災や感電の原因）

■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない。
（感電の原因）

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外で使用しない。
（タコ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因）

■電源コードを持って抜かない。
（断線による発熱や発火の原因）

■破損するようなことはしない。
●傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っぱる、ねじる、束ねる、重いものを載せるなど。
修理はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
（傷んだまま使用すると、感電やショート、火災の原因）

必ず実施

■電源プラグは根元まで確実に差し込む。
●傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しない。
（差し込みが不完全な場合、感電やショート、発熱による火災の原因）

■定期的に電源プラグのホコリを乾いた布でふき取る。
●長期間使わないときは、電源プラグを抜く。
（ホコリがたまり、湿気などで絶縁不良になると火災の原因）

■お手入れや点検、移動時には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

こんな場所では使用しない

禁止

●油や可燃性ガスなどを使用したり、漏れるおそれのある場所。
（引火や本体への吸引による発火や発煙、樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因）
●腐食性ガスや金属製のホコリのある場所。
（引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）
●浴室など、高温や多湿、水のかかる場所。
（漏電による火災や感電の原因）
●乳幼児の手の届くところ。
（感電やけがの原因）
●床が不安定なところ。
（転倒すると水がこぼれて家財などをぬらしたり、火災や感電の原因）

ご使用時は

禁止

■塩素系や酸性の洗剤は使用しない。
（有毒ガスが発生し、健康を害したり、樹脂の劣化やひび割れによるけがの原因）

■火のついたタバコや線香などを近づけない。
（引火や本体への吸引による発火や発煙の原因）

■お客様自身で分解や改造、修理はしない。
（火災や感電、けがの原因）
修理はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

■吸込口や吹出口に指や棒などを入れない。
（感電やけが、故障などの原因）

■吹出口や本体に水をかけない。
（火災や感電の原因）

■可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない。ベンジンやシンナーで本体をふかない。
（感電や引火、ひび割れの原因）

異常・故障時にはただちに使用を中止し、電源プラグを抜く

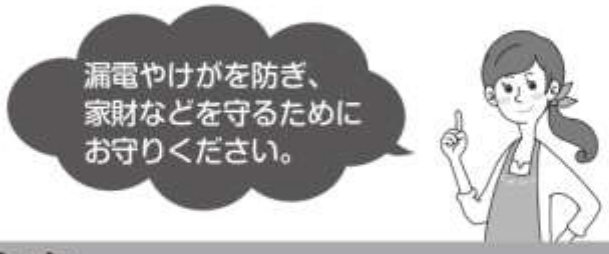
必ず実施

異常・故障例
●スイッチを入れても運転しない場合がある。
●コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
●運転中に異常な音や振動がする。
●本体ケースが変形していたり異常に熱い。
●こげ臭いニオイがする。
（異常のまま運転を続けると、故障や感電、発煙、火災などの原因）

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

■お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

🚫	「してはいけないこと」を表しています。
❗	「しなければならないこと」を表しています。



⚠ 注意

ご使用時は

禁止

■乳幼児や身動きできない方（病気やけが）は単独で使用しない。
次のような方がご使用になる場合は、お手数でも周りの方が注意してください。
●乳幼児、お子様、お年寄り、病気の方、身体の不自由な方
●深酒や睡眠薬を飲まれた方
（感電やけが、体調不良の原因）

■水タンクの水を飲料用に使用しない。また、動植物にも与えない。
（体調不良や悪影響を及ぼす原因）

■化粧品などの微粉体を本体の近くで使用しない。
（感電や故障の原因）

■発煙タイプの殺虫剤を使用するときは運転しない。
●殺虫剤の使用後は、十分換気してから運転する。
（蓄積した薬剤成分が、吹出口から放出され、健康を害する原因）

■火災警報器の近くで使用しない。
●火災警報器に吹出しの風があたると火災警報器の反応が遅れたり、反応しない場合があります。

必ず実施

■燃焼器具と一緒に使うときはこまめに換気をする。
●本製品を運転しても、換気の代わりにはなりません。
（一酸化炭素中毒の原因）
本製品では一酸化炭素を除去することはできません。

■移動するときは運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。
（水が漏れて家財などをぬらしたり、感電や漏電の原因）

■ペットの近くで使用する場合、ペットが本体に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。
（火災や感電、けがの原因）

■加湿するときは常に水タンクや加湿トレー、加湿フィルターユニットを清潔にする。
●水タンクの水は、毎日新しい水道水と入れ替える。
●加湿トレーの残水は毎日捨てる。
●本体内部（加湿トレー、加湿フィルターユニット）は、定期的にお手入れする。
（汚れや水あかでカビや雑菌が繁殖すると、体質によりまれに健康を害する原因）
体調に異常があったときは、医師にご相談ください。

本体は

禁止

■吸込口や吹出口を、洗濯物や布、カーテンなどでふさがない。
（空気の循環が悪くなり、発熱や発火の原因）

■本体の上に乗らない、よりかからない。
（落下や転倒などによるけがの原因）

■本体を倒さない。
（水がこぼれて感電や故障の原因）

CKA004

使用上のご注意

使用上のお願い

■美術品や学術資料の保存など、特殊用途には使用しない。
(保存品の品質低下の原因)

■加湿し過ぎない。
(室内の結露やカビが発生する原因)

■凍結に注意する。
(故障の原因)
凍結のおそれがあるときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。

■加湿運転をしないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨てる。
(汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)

こんな場所では使用しないでください

■壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ
(シミが付いたり、変形の原因)

■毛足の長いじゅうたんや布団の上
本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

■直射日光のあたるところ
(変色の原因)

■窓際などの外気の影響を受けやすいところやエアコンなどの風が直接あたるところ
お部屋の湿度が正しく表示できなくなります。

■燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ
(お部屋の湿度が正しく表示できなくなったり、変形の原因)

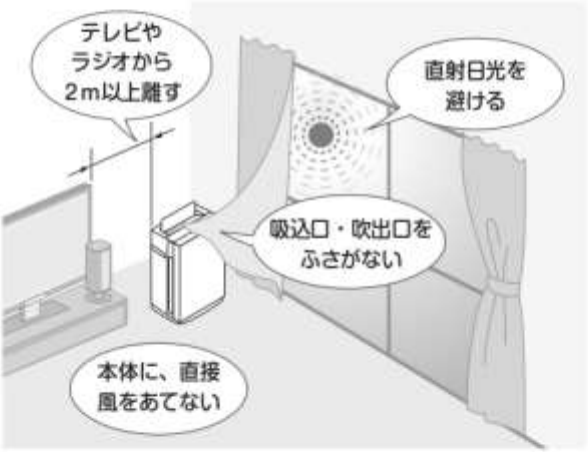
■病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、薬品を扱うところ
(空気中に揮発した薬品や溶剤により本体が劣化し、水が漏れて家財などをぬらす原因)

■ろうそくやアロマキャンドルなどから出る「すす」(導電性のホコリ)が発生するところ
フィルターの性能が低下し、捕集できなかったホコリでお部屋を汚す場合があります。

■電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ
正常に作動しない場合があります。

■本体の近くでは、シリコーンを配合した化粧品など(※)は使用しない
※ヘアケア商品(枝毛コート液、ヘアームース、ヘアートリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど
・ストリーマユニットの針にシリコーンなどの絶縁物が付着し、ストリーマが発生しなくなることがあります。その場合、ストリーマユニットのお手入れをしてください。 ▶30ページ
・集塵フィルターが目詰りして清浄効果が得られなくなることがあります。

■本体の近くでは、超音波加湿器などは使用しない
集塵フィルターが目詰りして清浄効果が得られなくなることがあります。



ストリーマ放電、アクティブプラズマイオンについて
微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。

タバコの有害物質(一酸化炭素など)は、除去できません

各部の名前と働き

前面

操作パネル
▶10, 11ページ

ニオイセンサー
(本体内部)

前面表示ランプ
▶8, 9ページ

とって
(本体持ち運び用)

水タンク

前面パネル

加湿トレー
下部にとってがあります。

吸込口

背面

温度センサー／しつどセンサー

吹出口

ルーバー
(手動)

アクティブプラズマイオン発生ユニット
(吹出口内部)

機種名／製造番号

ホコリ／PM2.5センサー
▶8, 9, 24ページ

電源コード

電源プラグ

本体内部

無線LAN接続アダプター
スマートフォンで空気清浄機を操作します。(本体内部)

ストリーマユニット
(藍色)
▶30ページ

加湿フィルターユニット
▶28, 29ページ

プレフィルター
(黒色)
▶14, 15, 26ページ

SSID・KEY
空気清浄機とスマートフォンを無線LAN接続する際に使用する場合があります。

水タンク
▶12, 13, 27ページ

加湿トレー
▶28ページ

送風ファン

安全ガード

集塵フィルター
(白色)
▶14, 26ページ

脱臭フィルター
(黒色)
▶14, 26ページ

前面パネル
▶13, 15, 26ページ

フロート
発泡スチロールは梱包材ではありません。取り外さないでください。

銀イオンカートリッジ

各部の名前と働き

前面表示ランプ

ホコリ／PM2.5センサーランプ

ホコリの多さを青・橙・赤の３色の点灯でお知らせします。

- 青表示の場合は、空気がキレイな状態です。
- ホコリ／PM2.5センサーランプは小さなホコリ（約1.0～2.5μm）と大きなホコリ（約2.5μm以上）を検知します。小さなホコリを検知すると「PM2.5」ランプが、大きなホコリを検知すると「ホコリ」ランプが点灯します。

ランプの色	青	橙	赤
ホコリ	少ない ←		→ 多い

■運転を開始して最初の約１分間は空気の汚れに関係なく青色に点灯します。

■ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶24ページ

■風量設定を「ターボ」で運転した場合、ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪くなることがあります。風量が強く、ホコリ／PM2.5センサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるためで、異常ではありません。

センサーの性質

検知します
ハウスダスト、タバコ煙、花粉、ダニ、ペットの毛、ディーゼル粉塵
検知することがあります
湯気、油煙

現在しつどランプ（青色）（目安）

室内の湿度を20%～90%の範囲でお知らせします。（１%きざみ）
20%未満の場合は、20と表示し、90%以上の場合は、90と表示します。

- 空気清浄のみの運転時も表示します。
- 運転開始直後約30秒間は、湿度に関係なく［－－］を表示します。

お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なることがあります。

- 同じ室内でも、空気の流れにより温度・湿度にむらが生じるためです。湿度表示は目安としてご使用ください。

現在しつどランプが点滅しているときは ▶33ページ

ニオイセンサーランプ

ニオイの強さを青・橙・赤の３色の点灯でお知らせします。

●青表示の場合は、空気がキレイな状態です。

■電源プラグを差し込んだ直後に運転した場合、最初の約１分間は青色に点灯します。

■ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

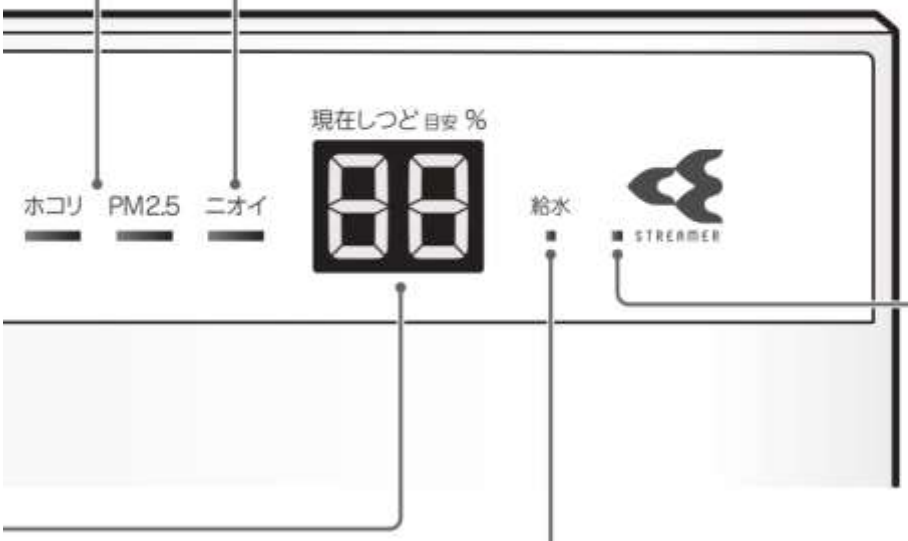
■アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が青に戻ってもニオイを感じる場合があります。
ニオイが気になる場合は、風量を強くして運転してください。 ▶17ページ

電源プラグを差し込んでから最初の約１分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき(ニオイがないとき)に電源プラグを差し込んでください。

センサーの性質

検知します
タバコ臭、料理臭、ペット臭、トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール
検知することがあります
急激な温度・湿度の変化、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス



ストリーマランプ(青色)

ストリーマを出力する運転のときに点灯します。
ストリーマユニットの洗浄時期を点滅でお知らせします。
▶26, 27, 30ページ

給水ランプ(赤色)

●加湿運転中に水タンクが空になると「ピーッピーッピーッ」と音が鳴りランプが点灯し、**加湿運転**を停止します。(加湿ランプが点灯したまま空気清浄運転を継続します。)
●給水ランプが点灯した後、点灯・消灯を繰り返すことがありますが、故障ではありません。
●水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けてしばらくすると、給水ランプが消灯し、**加湿運転**を再開します。 ▶12, 13ページ
●お知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消したいときは設定を変更してください。 ▶25ページ

各部の名前と働き

操作パネル

チャイルドロック

表示ランプ（明/暗/切） を約2秒間押すと設定できます。

（取り消したいときも同じです。）

チャイルドロックランプ（橙色）

チャイルドロック設定中に点灯します。点灯中は操作が制限され、他のボタンを押しても「ピッピッピッ」と音が鳴り、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

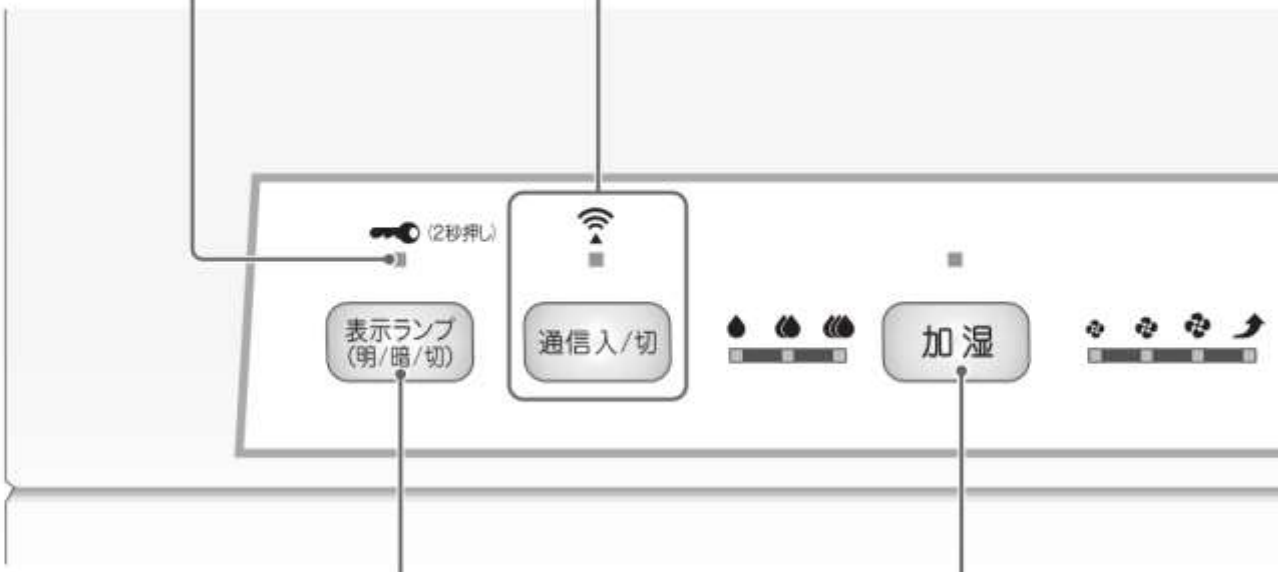
お知らせ

- チャイルドロック設定中に電源プラグを抜くと、チャイルドロックは取り消されます。

通信ランプ
通信入／切ボタン

スマートフォンで空気清浄機を操作するときに使用します。

- 押すと通信が「入」に、もう一度押すと通信が「切」になります。通信「入」に設定すると通信ランプが点灯します。
- ご使用前に接続設定を行ってください。 ▶20, 21ページ



表示ランプボタン

運転中、押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り換えます。

→明→暗→切→

就寝時などランプの明るさが気になるときにご使用ください。

操作パネルのランプ

「切」でも消灯しません。

前面表示ランプ

- 「切」にすると消灯します。
- 「切」の場合でも、次のときはランプが点灯・点滅します。

給水ランプ点灯	加湿運転中に水タンクが空になったとき
ストリーマランプ点滅	ストリーマユニットがお手入れ時期になったとき

風量設定ボタン
お好みの風量を選択できます。
▶17ページ

コースボタン
お好みのコースを選択できます。
▶18ページ

おまかせ運転ランプ(緑色)
おまかせ運転中に点灯します。
▶16ページ

風量　風量自動　節電　花粉　のど・はだ　サーキュレーター　コース　おまかせ

加湿ボタン
加湿運転の入／切および加湿運転時のモードを選択できます。
▶18ページ
●加湿「切」設定中はランプが消灯します。

おまかせボタン
お部屋の状態に合わせた最適な運転を行います。
▶16ページ

運転入／切ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

風量、加湿モードマークについて

マーク一覧　※マークの大きさは設定風量によって異なります。

	風量				加湿モード		
マーク							
設定内容	しずか	弱	標準	ターボ	ひかえめ	標準	高め

運転前の準備

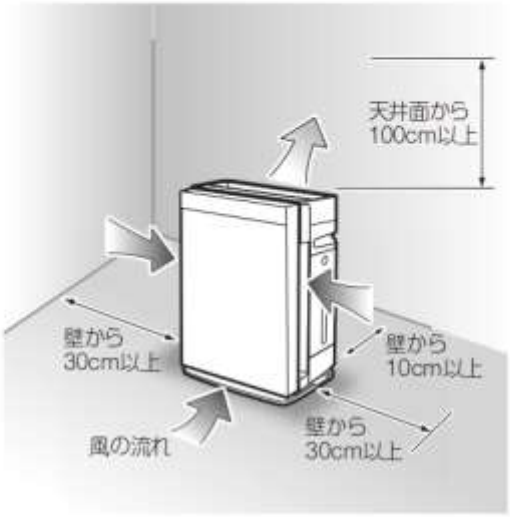
1 付属品の確認

取扱説明書…1部
（梱包箱の中）

保証書……1部
（梱包箱の側面）

別売品のバイオ抗体フィルターを取り付ける場合は、「バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け」を参照してください。▶15ページ

2 設置する



お願い

- 壁の汚れを避けるため、図の設置寸法を参考に設置してください。ただし、汚れた空気を吸い込むため壁の種類によっては、図の設置寸法をお守りいただいても、製品周囲の壁が汚れる場合があります。その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 長時間、同じ場所で使用すると製品下部からの吸い込み空気により、製品下部や周囲の床や壁が汚れる場合があります。定期的にお掃除することをおすすめします。

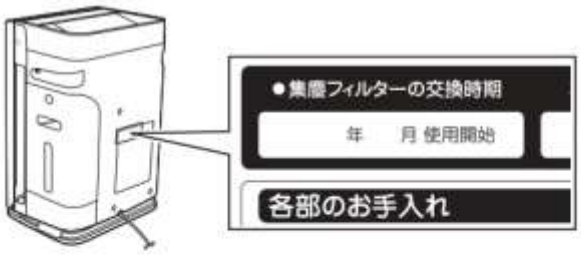
お知らせ

- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。不安定な場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- 本体内部の電源回路、電線の影響でテレビの画像が乱れたり、ラジオ、ステレオから雑音が発生する場合は、本体を2m以上離してください。
  コードレス電話、電波時計についても同様です。

3 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する



4 水タンクの準備をする（加湿運転のみ）

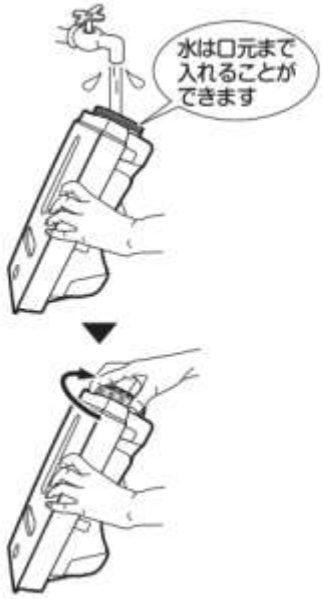
1 水タンクを取り外して、キャップを開ける。

2 水タンクに水道水を入れてキャップを締める。

お願い	以下のような水は、水タンクに入れないでください。 ● 温水(40℃以上)、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など。 本体の変形や故障の原因になるおそれがあります。 ● 浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など。 カビや雑菌が繁殖する原因になるおそれがあります。

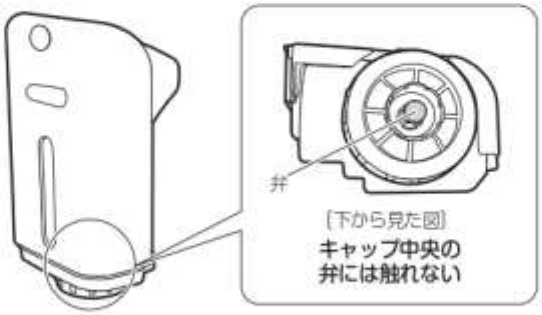
- まわりが水でぬれても良い場所で作業してください。
- **水タンクに少量の水を入れ、振り洗いしてから水を入れてください。**

お手入れ方法は ▶27ページ



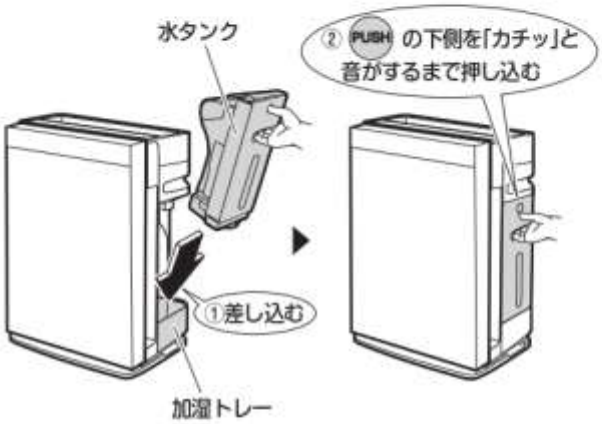
水タンクのキャップは確実に締めてください。水漏れの原因となる場合があります。

- 水タンクは水を入れると重くなります。運ぶときは、**両手で**水タンクをしっかり持ってください。
- キャップ中央部の弁には触れないでください。水タンクの水がこぼれます。
- **キャップを締めた後、水タンクを逆さに(キャップが下になるように)して水が漏れないことを確認してください。**



3 水タンクを取り付ける。

- とってを持ち、加湿トレーに水タンクを差し込んで、本体に取り付けます。

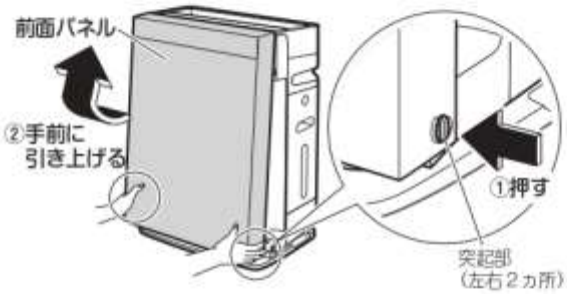


お願い	加湿トレーに残水があると、ニオイや汚れの原因になりますので、給水のたびに加湿トレーの残水を捨ててください。 ニオイや汚れがある場合 ▶28ページ

5 脱臭フィルターを取り付ける

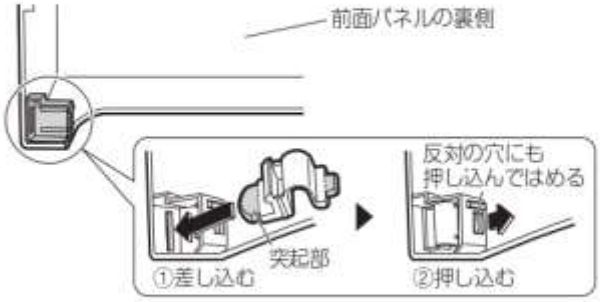
1 前面パネルを取り外す。

- 突起部(左右2ヵ所)を押して、手前に引き上げ、取り外す。



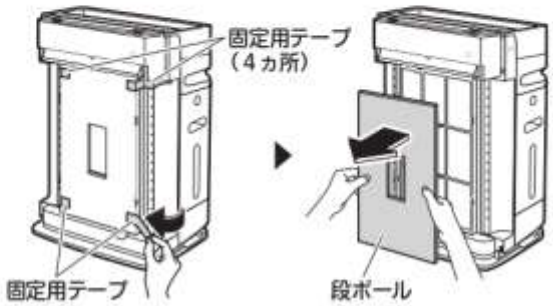
前面パネルの突起部が外れた場合

- 図を参考に取り付けてください。



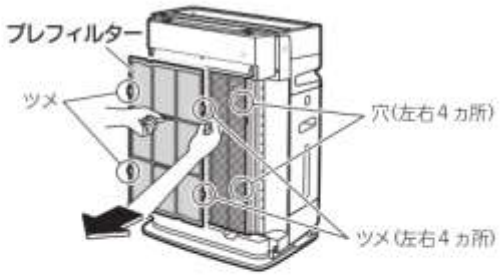
運転前の準備

2 固定用テープ（4ヵ所）をはがし、段ボールを取り外す。



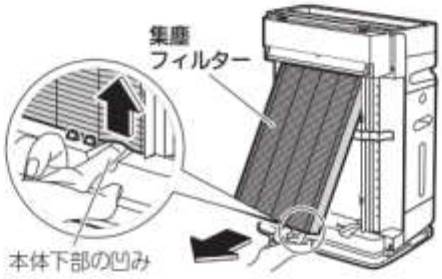
3 プレフィルターを取り外す。

- 中央のツマミを持ちながらツメ（左右4ヵ所）を本体の穴（左右4ヵ所）から取り外す。



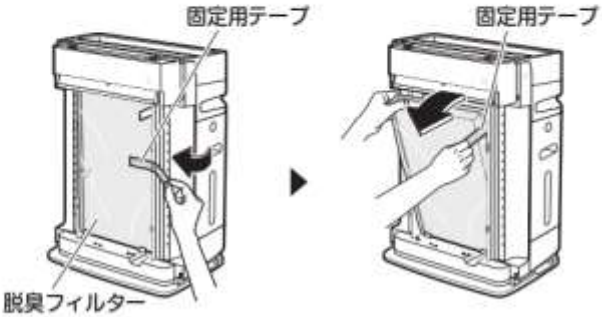
4 集塵フィルターを取り外す。

- 本体下部の凹みに指を入れ、集塵フィルターを浮かせて取り外す。



5 固定用テープをはがし、脱臭フィルターを取り外す。

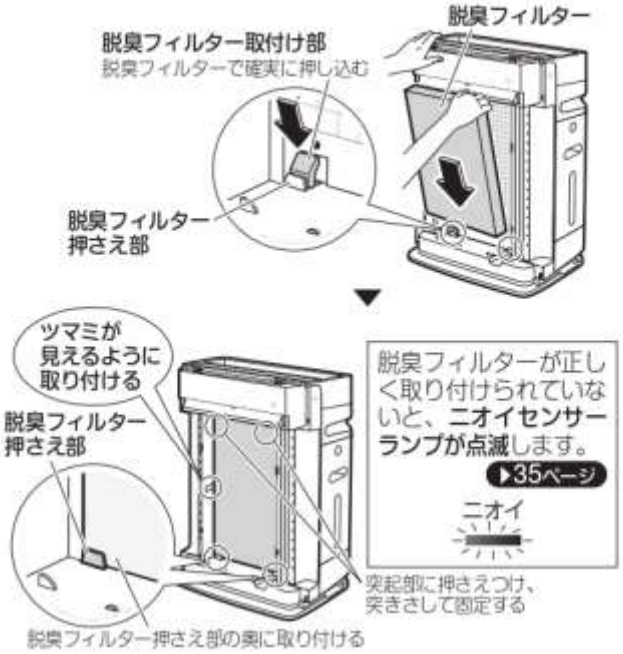
- 脱臭フィルターの上部を手前に倒し、脱臭フィルターを取り外す。



6 脱臭フィルターを袋から取り出す。

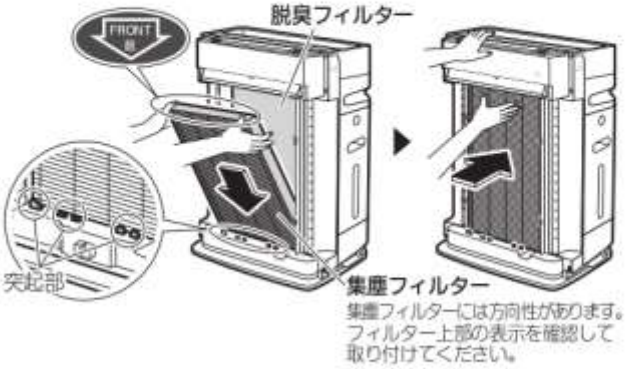
7 脱臭フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターを下側から、脱臭フィルター押さえ部（左右2ヵ所）の奥にはめ込むように取り付ける。（脱臭フィルターは、表裏・上下の区別はありません。）
- 安全ガード前面の突起部で固定したときに、脱臭フィルターに傷がつくことがありますが、性能には問題ありません。



8 集塵フィルターを取り付ける。

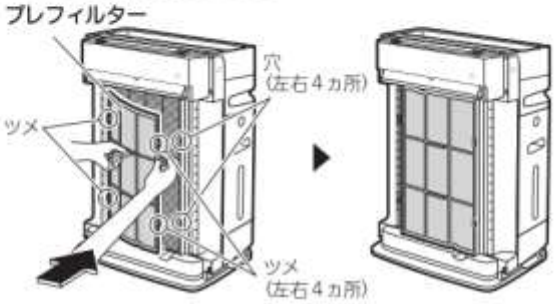
- 脱臭フィルターが取り付けられていることを確認してください。
- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



⚠ 警告
取付けの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

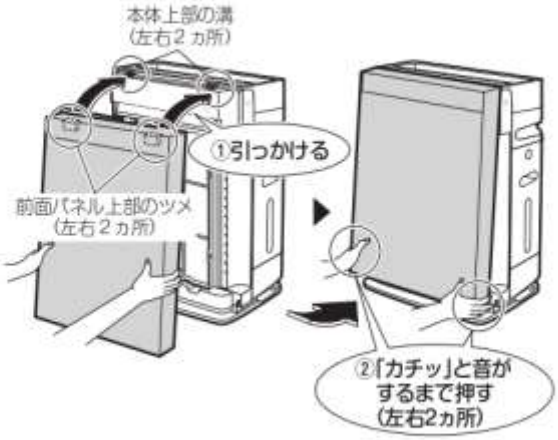
9 プレフィルターを取り付ける。

- プレフィルターをたわませながらツメ（左右４ヵ所）を本体の穴（左右４ヵ所）に差し込む。（プレフィルターは、上下の区別はありません。）



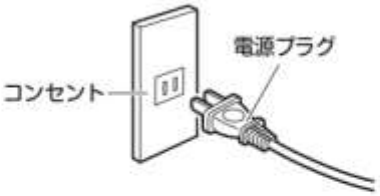
10 前面パネルを取り付ける。

- 本体上部の溝にパネル上部のツメ（２ヵ所）を引っかけてパネルを閉じる。



お願い 必ずプレフィルターと集塵フィルター、脱臭フィルターを取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。

6 電源プラグをコンセントに差し込む



- 電源プラグを差し込んでから最初の約１分間をニオイセンサー感度の基準とします。空気がキレイなとき（ニオイがないとき）に電源プラグを差し込んでください。

別売品 バイオ抗体フィルター（別売品）の取付け

バイオ抗体フィルターは、空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにご使用いただく専用フィルターです。

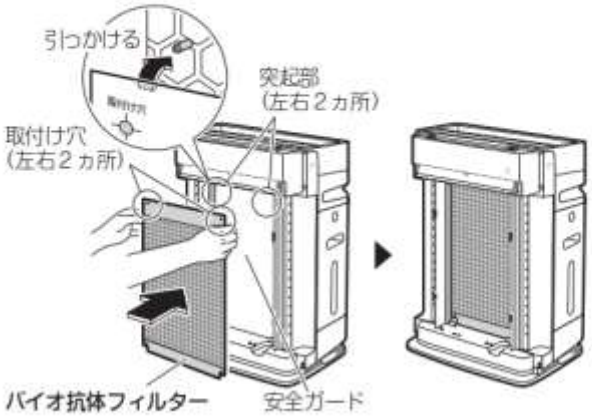
- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。
  ご入用の際は別途お買い求めください。▶38ページ
- バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、空気清浄機の機能に支障はありません。

1 電源プラグを抜く。

2 前面パネル、プレフィルター、集塵フィルター、脱臭フィルターを取り外す。 ▶13, 14ページ

3 バイオ抗体フィルターを取り付ける。

- バイオ抗体フィルターの取付け穴（左右２ヵ所）を安全ガード前面の突起部（左右２ヵ所）に引っかける。



4 脱臭フィルター、集塵フィルター、プレフィルター、前面パネルを取り付ける。 ▶14, 15ページ

お知らせ

- バイオ抗体フィルターの寿命は開封後約１年です。
  継続してご使用される場合は、約１年ごとに交換してください。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。
  （材質：ポリエステル／レーヨン系不織布）

運転する

⚠ 警告
運転中に電源プラグを抜いて運転を停止しない。
（発熱による火災や感電の原因）

風向を変えたいとき

ルーバーは３段階で
風向調節ができます。

運転を本体にまかせたいとき（おまかせ運転）

水タンクに水を入れる。▶12, 13ページ

お願い
- 加湿フィルターユニットを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水は毎日入れ替えてください。
- 水タンクの水は必ず水道水を使用してください。

1 おまかせ を押す。

- お部屋の状態に合わせた最適な運転を行います。
- おまかせ運転ランプ（緑色）が点灯します。
- おまかせ運転中に おまかせ を押すと、現在の運転モードに対応するランプが約５秒間点滅します。

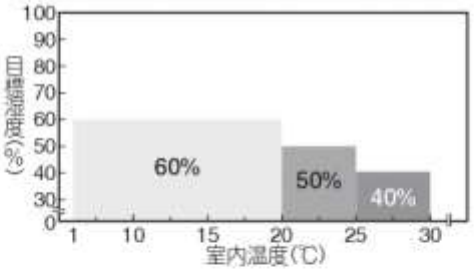
運転モード	コースランプ	加湿ランプ	節電コースランプ
空気清浄運転	「風量自動」	―	―
加湿運転	「風量自動」	「（高め）」「（標準）」「（ひかえめ）」のいずれか	―
みはり運転モード	―	―	点滅

おまかせ運転について

室内温度と湿度の状態に応じて自動で空気清浄運転、加湿運転を切り換えます。

- 風量は自動で調節します。
- 湿度が高い場合は、空気清浄運転になります。
- 空気がキレイで設定湿度を満たす状態（加湿運転時）がしばらく続くと、自動的にみはり運転モードに切り換わります。▶19ページ

■室内の状態と運転内容



- 運転中に ⏻ を押すと運転が停止します。

お知らせ
- 加湿運転中は、室内の温度が下がることがあります。
- 加湿運転中は、「ポコポコ」「ピチャピチャ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。▶34ページ
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。

お願い ● 運転中に本体を動かしたり、部品の取外し・取付けをしないでください。水漏れや故障、誤作動の原因になります。

空気清浄運転をしたいとき

1 ⏻ を押す。

- もう一度押すと停止します。
- 前回おまかせ運転を行っていた場合、自動的におまかせ運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は 風量 または コース を押してください。
- 前回加湿運転を行っていた場合、自動的に加湿運転を行いますので、空気清浄運転のみを行いたい場合は 加湿 を加湿ランプが消灯するまで押してください。

お願い **加湿運転をしないときは、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。**

風量を変えたいとき

1 運転中に 風量 を押して風量を切り換える。

- 押すごとに風量ランプ(緑色)が切り換わります。

→ (しずか) → (弱) → (標準) → (ターボ) →

しずか運転　微風運転となります。就寝中などのご使用をおすすめします。
脱臭能力が低下しますので、お部屋のニオイをすばやく取りたい場合は「標準」以上でのご使用をおすすめします。

ターボ運転　大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。お部屋掃除のときに使用すると便利です。

お知らせ

- ご購入時の設定は、空気清浄運転、「風量自動コース」になっています。
  電源プラグを抜いた場合、また停止した後の次回運転時は、前回の運転内容で運転を行います。
- 電源プラグを差し込んだ直後は、約2秒間、運転操作ができません。

運転する

加湿空気清浄運転をしたいとき

水タンクに水を入れる。▶12, 13ページ

お願い
- 加湿フィルターユニットを必ず取り付けて運転してください。
- 加湿トレー・水タンクの水は毎日入れ替えてください。
- 水タンクの水は必ず水道水を使用してください。

- 加湿運転時も、空気清浄運転を行います。（加湿の単独運転はできません。）
- お好みの風量を選択中でも、給水ランプが点灯すると、風量「しずか」になります。
  風量「しずか」にさせたくない場合は、設定を変更してください。▶25ページ
  （ニオイ・ホコリの度合いによっては、風量「しずか」にならないことがあります。）

1 ⏻ **を押す。**

2 加湿 **を押して加湿モードを切り換える。**

- 押すごとに加湿ランプ（緑色）が切り換わります。

→ （ひかえめ） → （標準） → （高め） → 切 →

- 運転中に ⏻ を押すと運転が停止します。

ひかえめ　湿度40%（※）を目安に自動で運転します。
標準　湿度50%（※）を目安に自動で運転します。
高め　湿度60%（※）を目安に自動で運転します。
※室内や屋外の温度や湿度、お部屋の条件によっては、目標湿度を上回る（または下回る）ことがあります。
▶36, 37ページ

コース運転をしたいとき

用途にあったコースを選択することで、最適な運転を行います。
コース運転中は風量を自動で調整します。

1 運転中に コース **を押す。**

- 押すごとにコースランプ（緑色）が切り換わります。

→ 風量自動 → 節　電 → 花　粉 → のど・はだ → サーキュレーター →

お知らせ

- 加湿運転中は、室内の温度が下がることがあります。
- 加湿運転中は、「ポコポコ」「ピチャピチャ」などの音がする場合がありますが、異常ではありません。▶34ページ
- 加湿運転中に設定湿度に到達したり、給水ランプが点灯すると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転はそのまま行います。
- **「のど・はだコース」を選択すると加湿「入」になります。**
- 「のど・はだコース」でしばらく運転を行い、風量、コースを押して風量やコースを切り換えた場合、加湿「入」が継続されます。
- おまかせ運転、「のど・はだコース」運転中に加湿を押すと、加湿「入」を継続したまま「風量自動コース」に切り換わります。

コース	使用シーン・機能内容
風量自動	**自動で風量を調整したいとき** 空気の汚れ具合と湿度状態（加湿運転時）に応じて、自動的に風量（「しずか」「弱」「標準」「強」）を調整します。 清浄能力は風量が強くなるほど向上します。 ● 加湿 で湿度が変更できます。 ● 空気の汚れ具合は、ホコリの多さとニオイの強さで判断します。
節電	**電気代を節約したいとき** 節電コース内の（節電モード）では、風量「しずか」「弱」のみを自動で切り換え、消費電力（※1）と運転音を抑えた運転をします。 空気がキレイで設定湿度を満たす状態（加湿運転時）がしばらく続くと、自動的にみはり運転モードに切り換わります。 就寝中などにおすすめの運転です。 ※1 風量自動コース（約11.9Wh）に対し、節電コース（約6.6Wh）選択により約5.3Wh消費電力を節電できます。 試験条件：6畳で1時間運転。運転開始直後にタバコを1本喫煙した場合。 **節電モード**：風量「しずか」「弱」で自動運転します。 空気がキレイで設定湿度を満たす状態がしばらく続くと… → ← 湿度の低下や、ホコリ、ニオイを検知すると… **みはり運転モード** ● 送風ファンが定期的に運転と停止を繰り返し、ホコリやニオイ、湿度の状態をチェックします。 ● 以下の機能を「切」にして、さらに消費電力を抑えた運転をします。 ストリーマ 切　加湿 切（※2） アクティブプラズマイオン 切 ※2 加湿ランプは点灯したままです。 ● 「しずか」「弱」運転のみのため、空気清浄、加湿能力が低下します。 ● 送風ファンの停止中はお部屋の空気を吸い込まないため、ホコリ／PM2.5センサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が低下します。センサーの感度を低下させたくないときは、みはり運転モードを「切」に設定してください。 ▶24ページ ● 加湿 で湿度が変更できます。
花粉	**花粉が気になるとき** 5分ごとに風量「標準」⇄「弱」に切り換わり、ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくします。 ● 加湿 で湿度が変更できます。
のど・はだ	**のどやお肌の乾燥が気になるとき** のどや肌にやさしい湿度になるように自動で湿度を調整します。 ● 湿度を少し高めに設定しているため、屋外湿度と室内温度の差が大きいと結露しやすくなります。 ● 加湿モードは「自動」になります。加湿モードの変更はできません。 ● 「のど・はだコース」選択中に 加湿 を押すと「のど・はだコース」が解除され、「風量自動コース」に切り換わります。 ■室内の状態と運転内容 目標湿度（%）：100 / 90 / 80 / 70 / 60 / 50 / 40 / 30 / 0 室内温度（℃）：10 / 15 / 20 / 25 / 30 70%　60%　50%　40%
サーキュレーター	**お部屋の空気を循環させたいとき** 空気をキレイにしながら室内の温度むらを抑えます。本体をエアコンの反対側に設置するとより効果的です。 運転開始から約30分間、室内の空気を循環させるため、風量「強」で運転します。 その後、本体周辺の温度変化を検知して、自動的に風量を調整します。 （温度調整機能はありません。） ● 室内温度が低い場合は、風量「強」にならないことがあります。 （気流による寒さを抑えるため）

便利な機能

スマートフォンで空気清浄機を操作したいとき

スマートフォンと空気清浄機を無線LAN接続することで、スマートフォンから空気清浄機を操作することができます。（ご購入時の設定「切」）

無線LAN接続アダプターの仕様：対応規格IEEE802.11b/g/n(2.4GHzのみ)、チャネル１～11CH

無線LANご使用上の注意

■無線LANは電波を使ってデータを送受信するため、盗聴や不正なアクセスを受けるおそれがあります。無線LANご使用にあたっては、その危険性を十分にご理解いただいたうえ、製品の無線LAN接続アダプターのSSID・KEYや無線LANルーターのSSID・KEY、アプリで設定していただいた「外から操作のログインID・パスワード」を、他人に知られないように管理してください。万一不正なアクセスで製品を宅外から操作された場合、通信入／切ボタンで無線LAN接続アダプターの機能を「切」にしてください。

■電子レンジの近くでは、通信入／切ボタンで無線LAN接続アダプターの機能を「入」にしないでください。無線LANの通信に影響を及ぼすおそれがあります。

⚠ 警告

■ 心臓ペースメーカーを装着されている方が利用する可能性がある場所では、通信入／切ボタンで無線LAN接続アダプターの機能を「入」にしない。
（ペースメーカーなどの動作に影響を与えるおそれがあり、事故の原因）

■ 心臓ペースメーカーや除細動器を装着している方の近くでは、無線LAN接続アダプターの機能を「入」にしない。
（近すぎると電波によりペースメーカーなどの動作に影響を与えるおそれ）

■ 自動ドアなどの自動制御機器の近くでは、無線LAN接続アダプターの機能を「入」にしない。
（機器の誤動作による事故の原因）

接続前の準備

お客様でご用意いただくもの
■ スマートフォン
■ インターネット回線と通信機器
（モデム、ルーター、ONUなど）
■ ルーター（無線LANアクセスポイント）

● アプリの設定や内容、最新の対応OSについては、ホームページまたは、ホームページにある取扱説明書を参照ください。
http://www.daikinaircon.com/app/smart_app/index.html

宅外操作

スマートフォンで宅外から空気清浄機を操作できます。
（宅外操作を行う場合には、「外から操作(ログイン)」を行う必要があります。宅内操作時にアプリの「外から操作設定」をONにし、ログインIDとパスワードを設定する必要があります。）

宅内操作

スマートフォンで宅内から空気清浄機を操作できます。
（本体の操作ボタンでも操作できます。）

⚠ 警告

外出先から空気清浄機を操作する場合は、空気清浄機やその周辺、在室する人などの状態を確認することができないため、事前に安全を十分確認して使用する。
場合によっては、人などが死亡、重傷を負ったり、財産の損害が発生したりするおそれがあります。

■ 事前（在宅中）に以下の内容を確認しておく
- 電源プラグが根元まで確実に差し込まれていること。
電源プラグにホコリがたまっていないこと。
（接触不良や絶縁不良による発熱や発火、火災の原因）
- ほかの人が設定したウィークリータイマー予約などの設定状況。
（思わぬ運転や停止により、体調を崩す原因。動植物に悪影響を及ぼす原因）
- 空気清浄機に異常がないこと。風の変化があっても、人や部屋に悪影響が出ないこと。（飛びやすいものがないなど）
（風により、ものが落下し、火災やけが、家財汚損の原因）

■ 屋外からの操作前、操作中に以下の内容を確認する
- 人がいることが分かっているときは、屋外から運転や停止することを知らせておく。
（台などに乗っていた場合、突然の運転や停止に驚いて落下、転倒の原因。また、急激な室内環境の変化により、体調を崩す原因）
・空気清浄機の運転や停止は、本体でも操作できます。
・乳幼児や身体の不自由な方、高齢者などご自身で操作ができない方が在室している場合は、使用しないでください。
- こまめに設定内容や運転状況を確認する。
（急激な室内環境の変化により、体調を崩す原因。動植物に悪影響を及ぼす原因）
空気清浄機でエラーが発生したときは、すぐに運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。
操作画面で停止していることを再確認してください。

- iPhoneは、Apple Inc.の商標および登録商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標および登録商標です。
- AOSSは、株式会社バッファローの商標および登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標、登録商標です。

接続設定

1 アプリをインストールする。

「Daikin Smart APP」のインストール方法	
Androidの場合 ①［Google Play］を開く ②［DaikinAPP］を検索 ③ 画面にしたがってインストール	**iOS（iPhoneなど）の場合** ①［App Store］を開く ②［DaikinAPP］を検索 ③ 画面にしたがってインストール

- アプリは無料です。ダウンロードや操作には通信料が発生します。
- アプリ「Daikin Smart APP」およびダウンロードサービス「Google Play」「App Store」の名称は変更される可能性があります。

2 ご使用のルーターにWPS機能※が搭載されているか確認する。

※WPSのほか、AOSS などの自動接続機能を有するルーター（無線LAN アクセスポイント）でも設定できる場合があります。

3 空気清浄機をネットワークに接続する。

WPS機能が搭載されている場合

① 通信入/切 を押して、無線LAN接続アダプターの機能を「入」にする。

② 通信入/切 を5秒間長押しして、本体の通信ランプが橙色に点滅したら、2分以内にルーターのWPSボタン※を押す。

※ WPS機能以外の自動接続機能を使用している場合は、ルーターに付属の説明書を参照し、自動接続ボタンを操作してください。

- WPSボタンの操作方法はルーターによって異なります。詳細はルーターに付属の説明書を参照ください。
- 本体の通信ランプが緑色に点灯すれば設定完了です。通信環境によっては、緑色に点灯する前に、しばらく赤色に点灯する場合がありますが、異常ではありません。
- 本体の通信ランプが橙色に点灯した場合は、再度、手順①～②を行ってください。それでも接続できないときは、Daikin Smart APPをインストール後、アプリを起動してガイダンスにしたがって設定してください。

WPS機能が搭載されていない場合

① 通信入/切 を押して、無線LAN接続アダプターの機能を「入」にする。

② アプリを起動し、ガイダンスにしたがって設定する。
無線LAN接続アダプターのSSID・KEYの位置は ▶7ページ を参照してください。

4 スマートフォンとルーターをWi-Fiで接続する。

- スマートフォンの設定で「Wi-Fi」から、ご使用のルーターのSSIDを選択し、ルーターのパスワードを入力するなどの方法で接続してください。

5 アプリを起動して、空気清浄機を宅内操作（宅外操作）する。

- 機器一覧画面に接続された空気清浄機が表示されていれば設定完了です。表示されない場合は、機器一覧画面より、右上の ↻ をタップし更新してください。
- 接続された空気清浄機を宅外操作する場合には、機器一覧より機器（空気清浄機）を選び、運転設定画面の右上の ⚙ をタップして、アダプター設定画面を開いて外から操作設定をONにしてください。ログインIDとパスワードを設定する必要があります。設定は宅内操作中にしかできません。

機器一覧画面で機器（空気清浄機）がみつからないとき

- ルーターを空気清浄機の近くに移動してください。
- 対応外のスマートフォン、ルーターをご使用になっている可能性があります。ホームページを参照ください。

機器一覧画面で ⬇ が表示される場合はファームウェアのバージョンアップのお知らせです。
タップしてバージョンアップしてください。

通信ランプの状態

無線LANの通信状態に応じて、次のように点灯・点滅します。

点灯	緑色	スマートフォンで空気清浄機を操作できる状態
	橙色	・無線LAN接続アダプターとルーターのネットワーク接続が未設定 ・無線LAN接続アダプターとルーターがネットワーク接続中（通信「入」への切換え直後）
点滅	緑色	Daikin Smart APPで製品の接続確認中、もしくは機器名設定中
消灯		無線LAN接続アダプターの機能が「切」

無線LAN接続アダプターの初期化を行いたいとき

◆ 設定をやり直したいときなどに、無線LAN接続アダプターをご購入時の状態に初期化することができます。初期化すると、ネットワーク設定や、センサー反応回数の履歴を含むデータが消去されます。

◆ 廃棄、譲渡時は、内部データを消去するために接続アダプターを初期化してください。

無線LAN接続アダプターの初期化方法

1 通信入/切 を押して、通信ランプを点灯させる。

2 本体停止中に 風量 と コース を同時に約5秒間長押しする。

- 「ピッ」と音が鳴り、通信ランプ（橙色）とおまかせランプ（緑色）が点滅します。
- 初期化が完了すると「ピーッ」と音が鳴り、通信ランプとおまかせランプが消灯します。

こまかく設定する

操作パネル

アクティブプラズマイオンの出力設定

オゾンのニオイが気になるとき

■アクティブプラズマイオン発生運転を「切」にすることができます。(ご購入時の設定：入)
「切」にすると、アクティブプラズマイオンは放出されなくなりますが、ホコリやニオイは除去します。

- 「切」にしてもニオイが気になる場合は、ストリーマの出力を「低め」に設定してください。 ▶23ページ

1 ⏻ を約5秒間長押しし、「ピッ」と音が鳴ったら、⏻ を押したまま、おまかせ を押す。

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 「ピッ」と音が鳴ったら、⏻ おまかせ を離す。

- おまかせ運転ランプ(緑色)が約5秒間点滅後、点灯します。
- 加湿ランプ「💧(ひかえめ)・💧💧(高め)」のどちらかが約5秒間点滅後、現在の設定に対応するランプが点灯します。

現在の設定	加湿ランプ 💧(ひかえめ)	加湿ランプ 💧💧(高め)
「入」	消灯	点灯
「切」	点灯	消灯

3 ⏻ を押して出力設定を変更する。

- 押すごとにアクティブプラズマイオン発生運転の「入」と「切」が切り換わります。
(おまかせ運転ランプ(緑色)は点灯したままです。)

4 設定変更後、おまかせ を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、おまかせ運転ランプ(緑色)が点滅します。
- 設定した内容に応じて加湿ランプ「💧(ひかえめ)・💧💧(高め)」が点滅します。

運転の設定	加湿ランプ 💧(ひかえめ)	加湿ランプ 💧💧(高め)
「入」	消灯	点滅
「切」	点滅	消灯

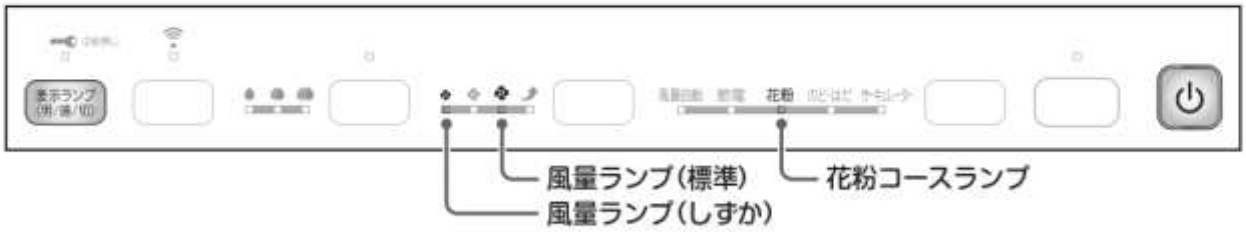
5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってから もう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

お知らせ

- 設定した内容は電源プラグを抜いても記憶されます。

操作パネル



ストリーマの出力設定

ストリーマ放電の「シュー」という音やオゾンのニオイが気になるとき

■ストリーマの出力を「低め」に設定できます。(ご購入時の設定：通常)
「低め」設定で運転すると性能が低下しますので、「通常」設定でのご使用をおすすめします。

1 **を約5秒間長押しし、「ピッ」と音が鳴ったら、 を押したまま、 を押す。**

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 **「ピッ」と音が鳴ったら、 を離す。**

- 花粉コースランプが約5秒間点滅後、点灯します。
- 風量ランプ「(しずか)・(標準)」のどちらかが約5秒間点滅後、現在の設定に対応するランプが点灯します。

現在の設定	風量ランプ (しずか)	風量ランプ (標準)
「通常」	消灯	点灯
「低め」	点灯	消灯

3 **を押して出力設定を変更する。**

- 押すごとにストリーマ出力の「通常」と「低め」が切り換わります。(花粉コースランプは点灯したままです。)

ストリーマ出力「低め」設定の場合

設定		ストリーマ
風量	しずか、弱	停止
	標準、ターボ	運転
	風量自動、花粉、のど・はだ、サーキュレーター	風量により変化します
節電		停止

4 **設定変更後、 を押す。**

- 「ピッ」と音が鳴り、花粉コースランプが点滅します。
- 変更した設定に応じて風量ランプ「(しずか)・(標準)」が点滅します。

出力の設定	風量ランプ (しずか)	風量ランプ (標準)
「通常」	消灯	点滅
「低め」	点滅	消灯

5 **ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。**

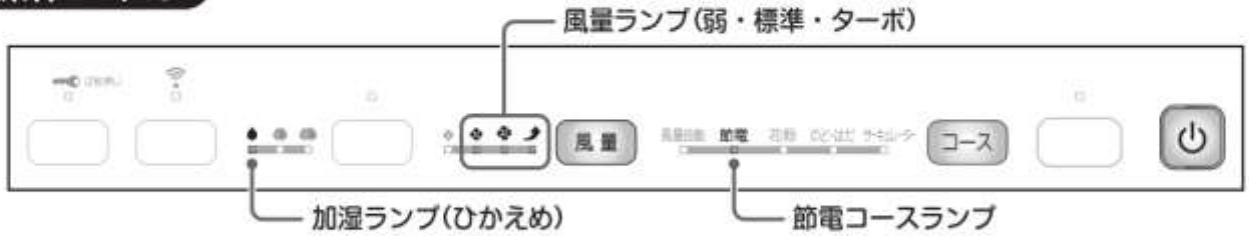
- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

お知らせ

- 設定した内容は電源プラグを抜いても記憶されます。

こまかく設定する

操作パネル



ホコリ／PM2.5センサーの感度設定

ホコリ／PM2.5センサーの感度がお好みに合わないとき

■ホコリ／PM2.5センサーの感度設定を変更できます。(ご購入時の設定：普通)

1 **を約5秒間長押しし、「ピッ」と音が鳴ったら、 を押したまま、 風量 を押す。**

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 **「ピッ」と音が鳴ったら、 風量 を離す。**

- 風量ランプ「(弱)・(標準)・(ターボ)」のいずれかが約5秒間点滅後、現在設定されている感度に対応するランプが点灯します。

3 **を押して感度設定を変更する。**

- 押すごとに風量ランプが切り換わり、感度が変更できます。
- 設定は風量ランプで表します。風量ランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

感度を高くしたいとき → 風量ランプを「(ターボ)」にする。
感度を低くしたいとき → 風量ランプを「(弱)」にする。

→(弱)→(標準)→(ターボ)

感度	低い	普通	高い
	センサーが反応しにくくなります。	ご購入時の設定	センサーが反応しやすくなります。

4 **設定変更後、 風量 を押す。**

- 「ピッ」と音が鳴り、設定されたランプが点滅します。

5 **ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。**

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

お知らせ

- 設定した内容は電源プラグを抜いても記憶されます。

節電運転のモード設定

節電運転およびおまかせ運転のみはり運転モードを「切」にしたいとき

■節電運転およびおまかせ運転のみはり運転モードを「切」に設定できます。(ご購入時の設定：入)
ホコリ／PM2.5センサー、ニオイセンサー、しつどセンサーの感度が気になる場合は「切」設定でご使用ください。

1 **を約5秒間長押しし、「ピッ」と音が鳴ったら、 を押したまま、 コース を押す。**

(運転中または停止中どちらでも設定できます。)

2 **「ピッ」と音が鳴ったら、 コース を離す。**

- 加湿ランプ「(ひかえめ)」と節電コースランプが約5秒間点滅後、点灯します。節電コースランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 **を押してモード設定を変更する。**

- 押すごとに節電コースランプの点灯・消灯が切り換わります。(加湿ランプ「(ひかえめ)」は点灯したままです。)
- 設定は節電コースランプで表します。節電コースランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

みはり運転モードを「入」に設定したいとき ▶	節電コースランプを点灯させる。
みはり運転モードを「切」に設定したいとき ▶	節電コースランプを消灯させる。

4 **設定変更後、 コース を押す。**

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ「(ひかえめ)」が点滅します。「入」設定にした場合は、節電コースランプも点滅します。

5 **ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。**

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

お知らせ

- 設定した内容は電源プラグを抜いても記憶されます。

操作パネル

お知らせ音を消す

給水ランプ点灯時のお知らせ音が気になるとき

■お知らせ音「ピーッピーッピーッ」を消すことができます。（異常をお知らせするアラーム音は消せません。）

1 運転を停止した状態で、加湿 を約３秒間押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ「（標準）」が約５秒間点滅し、「お知らせ音なし」に設定されます。
  もう一度 加湿 を約3秒間押すと、「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ「（標準）」が約5秒間点灯し、「お知らせ音あり」に戻ります。必要な場合はその都度設定してください。
- 「お知らせ音なし」に設定後、電源プラグを抜くと、「お知らせ音あり」設定に戻ります。必要な場合は、再度設定してください。

給水ランプ点灯時の風量「しずか」設定

給水ランプが点灯しても、風量「しずか」にさせたくないとき

■加湿空気清浄運転中に給水ランプが点灯すると、風量「しずか」になります。（おまかせ・コース運転時は除く。）
お好みに合わない場合は設定を変更してください。
（ご購入時の設定：入）

1 ⏻ を約５秒間長押しし、「ピッ」と音が鳴ったら、⏻ を押したまま、通信入/切 を押す。

（運転中または停止中どちらでも設定できます。）

2 「ピッ」と音が鳴ったら、⏻ 通信入/切 を離す。

- 加湿ランプ「入／切」と花粉コースランプが約５秒間点滅後、点灯します。花粉コースランプの点滅・点灯は、設定状態により異なります。

3 ⏻ を押してモード設定を変更する。

- 押すごとに花粉コースランプの点灯・消灯が切り換わります。（加湿ランプ「入／切」は点灯したままです。）
- 設定は花粉コースランプで表します。花粉コースランプが切り換わらない場合は、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから電源プラグを差し込んでもう一度最初から操作してください。

給水ランプ点灯時の風量「しずか」設定を「入」にしたいとき	▶	花粉コースランプを点灯させる。
給水ランプ点灯時の風量「しずか」設定を「切」にしたいとき	▶	花粉コースランプを消灯させる。

4 設定変更後、通信入/切 を押す。

- 「ピッ」と音が鳴り、加湿ランプ「入／切」が点滅します。「入」設定にした場合は、花粉コースランプも点滅します。

5 ランプが点滅したままの状態で一度電源プラグを抜き、５秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込む。これで設定完了です。

- この操作を行わないと通常運転モードには戻りません。

お知らせ

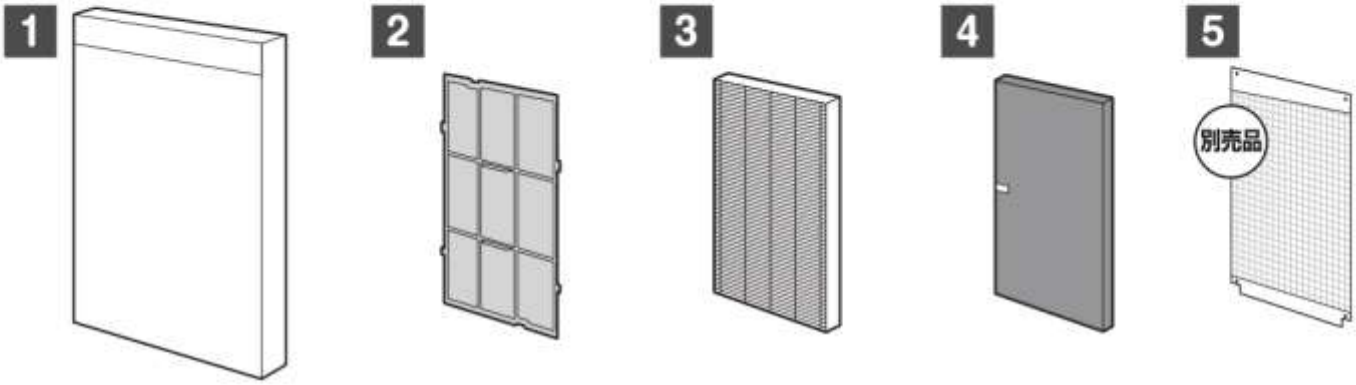
- 設定した内容は電源プラグを抜いても記憶されます。

お手入れ

⚠ 警告
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

お手入れ早見表

お手入れの際の各部品の取外し・取付けかたは、「運転前の準備」を参照してください。▶12～15ページ

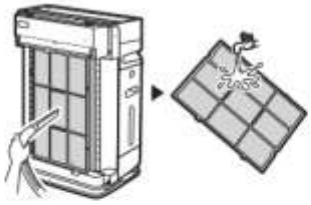


1 前面パネル・本体

汚れが気になるとき
ふき取り

- 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。
- 硬いタワシなどを使用しない。（傷の原因）

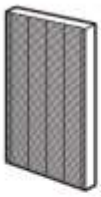
2 プレフィルター



約２週間に１度
掃除機 **水洗い**

- 掃除機でホコリを吸い取った後、取り外して水洗いする。
- 汚れがひどいときは、やわらかいブラシや台所用中性洗剤で洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いしてから日陰でよく乾かす。

3 集塵フィルター



約10年を目安に **交換**
水洗い不可　掃除機不可

- 掃除機での掃除や、水洗いはしない。（フィルターが破損して、穴が開くなどした場合、ホコリがフィルターを通りぬけるため、集塵性能が低下します。）▶31ページ

4 脱臭フィルター

ニオイや汚れが気になるとき
掃除機　水洗い不可

- 取り外して掃除機でホコリを吸い取る。（取付けは▶14ページ）
- ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで**軽く湿らせてから**風通しの良い日陰で乾かす。（約1日）
- 表面をこすらない。
- 水洗いはしない。（水洗いすると型くずれして使用できなくなります。）▶32ページ

5 バイオ抗体フィルター

開封後 約１年で
交換

▶15ページ

6 ストリーマユニット

ストリーマランプが点滅したら
つけおき **ふき取り**

▶30ページ

⚠ 警告

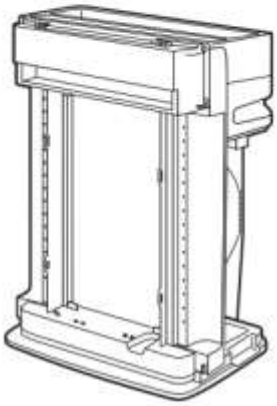
- ガソリン、ベンジン、シンナー、みがき粉、灯油、アルコールなどは使用しない。（ひび割れや感電、引火の原因）
- 本体を水洗いしない。（感電や火災、故障の原因）

お願い

- 変色や変形を防ぐためにお守りください。
  - ・洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないようにふき取る。
  - ・お湯を使用する場合は、40℃以下にする。
  - ・直射日光のあたる場所で乾かさない。
  - ・ドライヤーで乾かさない。
  - ・火であぶらない。
- 掃除機を使用する場合は、衝撃を与えないでください。（傷の原因）

6

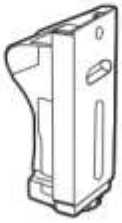
7



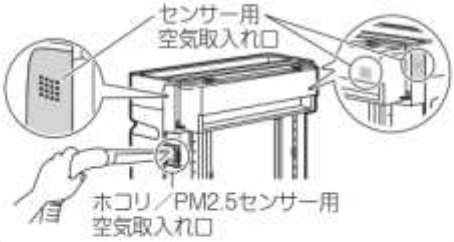
9

8

10



7 センサー用空気取入れ口・ホコリ／PM2.5センサー用レンズ



ホコリなどがたまったら **掃除機**

- 掃除機のすきま用ノズルなどで、センサー用空気取入れ口に付着したホコリを吸い取る。

約3ヵ月に1度 **ふき取り**

① 前面パネル、ホコリ／PM2.5センサー用空気取入れ口のカバーを外す。

② レンズを**乾いた綿棒**でふく。

レンズ
見にくいときは、ライトなどで照らす

レンズ周辺にホコリなどがたまっていたら、掃除機のすきま用ノズルなどで吸い取る。

③ 確実にカバーを取り付ける。
（カバーが外れていると誤動作の原因になります。）

8 加湿トレー

約１ヵ月に１度、
またはニオイや
汚れが気になるとき
水洗い

▶28ページ

9 加湿フィルターユニット

約１ヵ月に１度、
またはニオイや
汚れが気になるとき
つけおき

１シーズンに１回、または水あか（白や茶色）が取れにくいとき
クエン酸によるつけおき

約１０年を目安に
交換

▶29ページ

10 水タンク

給水のたび
水洗い

水タンクの内側

- 水タンクに少量の水を入れ水タンクのキャップを締めた状態で、振り洗いする。
- 汚れが取れにくいときは、やわらかいブラシや薄めた台所用中性洗剤で洗い、洗剤が残らないように十分すすぎ洗いする。

表面の汚れが気になるとき
ふき取り

水タンクの表面

- 水で湿らせたやわらかい布などで汚れをふき取る。
- 汚れがひどいときは台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取る。

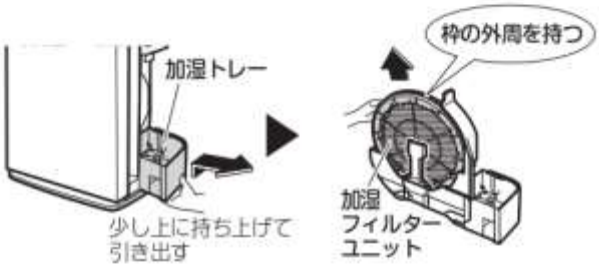
お手入れ

⚠ 警告
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

加湿トレーと加湿フィルターユニットの取外しかた

1 水タンクを取り外す。▶12ページ

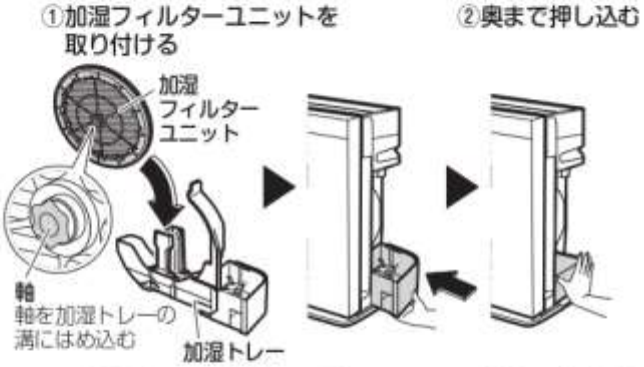
2 加湿トレーを引き出し、加湿フィルターユニットを取り外す。



- 加湿トレー下部を持って、少し上に持ち上げて引き出してください。
- 水が入っている場合がありますので、ゆっくり引き出してください。
- 持ち運ぶときは、加湿トレーの下部を持ってください。

加湿トレーと加湿フィルターユニットの取付けかた

1 加湿トレーを取り付ける。



- 加湿トレーに加湿フィルターユニットが正しく取り付けられていないと、加湿トレーが本体に取り付けられません。

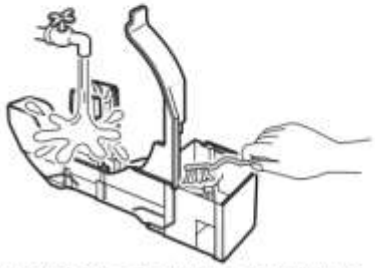
2 水タンクを取り付ける。▶13ページ

加湿トレー 水洗い

約1ヵ月に1度、または ニオイや汚れが気になるとき

加湿トレー

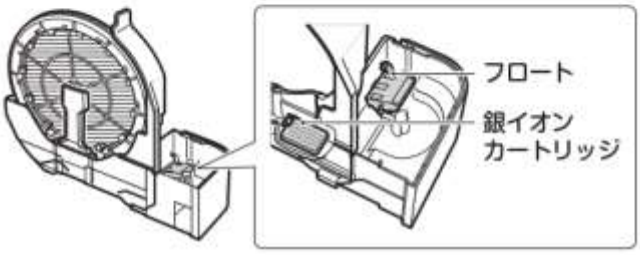
水洗いする。



- 細部の汚れは、やわらかい布やブラシで落としてください。
- 水あかで汚れている部分は、クエン酸を溶かしたぬるま湯または水に浸したやわらかい布やブラシで水あかを取り除き、水洗いしてください。
- 銀イオンカートリッジが、クエン酸や重曹を溶かしたぬるま湯または水に浸からないように気をつけてください。ヌメリ抑制の効果が得られなくなります。
- クエン酸は薬局・薬店でお買い求めになれます。
- ご使用の水質や環境により、加湿トレーにたまった水が水あかなどにより変色することがあります。
  その場合は上記内容にしたがってお手入れしてください。

フロートと銀イオンカートリッジについて

- **フロートや銀イオンカートリッジは外さないでください。**
- フロートを外すと、加湿運転ができなくなります。
- 銀イオンカートリッジを外すと、ヌメリ抑制の効果が得られなくなります。



フロートがトレーから外れた場合

- 取付け後、フロートがスムーズに動くことを確認してください。
- トレーに水を入れたときにフロートが浮いてきたら、正しく取り付けられています。

加湿トレーや加湿フィルターが汚れているとニオイがする場合がありますので、定期的にお手入れしてください。

加湿フィルターユニット つけおき

約1ヵ月に1度、または ニオイや汚れが気になるとき

加湿フィルターユニット

ぬるま湯
(約40℃以下)
または水で
つけおきする。

ニオイや汚れが取れにくい場合

台所用中性洗剤や重曹を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)または水に、約30～60分つけおきする。

- 洗剤や重曹は注意書きで決められた量を使用してください。
- 重曹は薬局・薬店でお買い求めになれます。
- つけおき後は、ニオイの発生や変色を防ぐため、キレイな水で十分にすすぎ洗いしてください。
(変色してもご使用上問題はありません。)

1シーズンに1回、または 水あか(白や茶色)が取れにくいとき

水あかが付着したまま運転すると加湿量の低下や、水漏れの原因になります。
1シーズンに1回はクエン酸を使ってお手入れしてください。

クエン酸を溶かしたぬるま湯(約40℃以下)または水に、約2時間つけおきする。

使用量：水3Lに対して、クエン酸約20g(大さじ2杯)

汚れが気になるときは、つけおき時間を延長してください。

- クエン酸は薬局・薬店でお買い求めになれます。
- つけおき後は、十分にすすぎ洗いしてください。

加湿フィルターユニットお手入れ時の注意

- 加湿フィルターは力を加えて洗わないでください。(型くずれの原因)
- やわらかいスポンジで軽くこすり洗いしてください。
- ブラシを使ったり、強くこすったりしないでください。
- ニオイの発生や変色を防ぐため、キレイな水で十分にすすぎ洗いしてください。
- お手入れ後は、ぬれたままでもご使用できます。
- 長期間使用しないときは、日陰でよく乾かしてから取り付けてください。

お知らせ

- ご使用環境により加湿フィルターの汚れかたは異なります。吹出口からニオイがしたり、加湿量(水の減りかた)が少なくなったと感じたときは、お手入れすることをおすすめします。

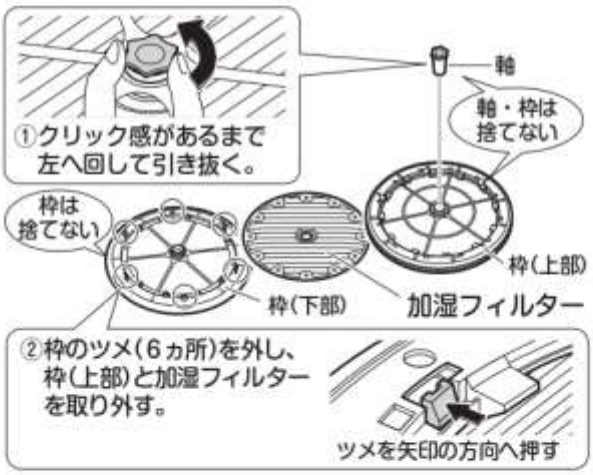
加湿フィルター 交換

約10年※を目安に交換

交換時期について

交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。交換の目安は、1日8時間で1年に6ヵ月使用し、定期的にお手入れした場合で約10年となります。加湿フィルターの汚れが落ちないときや、加湿量(水の減りかた)が少なくなったと感じたときは交換してください。

1 加湿フィルターを取り外す。



ひしゃくについて

- 枠(上部)に衝撃を与えると、裏側のひしゃくが外れることがあります。ひしゃくが外れたまま運転をすると、加湿性能が低下します。
- 図を参考に取り付けてください。

2 新しい加湿フィルターを枠(下部)に取り付ける。(加湿フィルターは、表裏の区別があります。)

- 枠(下部)にある突起部(12ヵ所)と加湿フィルターの穴(12ヵ所)を合わせる。(正しく取り付けられていないと水漏れの原因になります。)

3 枠(上部)と軸を取り付ける。

①枠のツメ(6ヵ所)をはめる。
②軸を差し込み、押し込みながら右へ回す。

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。 ▶38ページ

※定格加湿能力に対し加湿能力が50%に落ちるまでの期間

お手入れ

⚠ 警告
お手入れの前には必ず運転を停止し、電源プラグを抜く。
（感電やけがの原因）

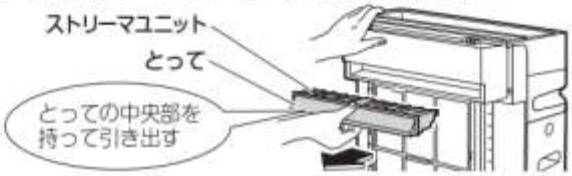
ストリーマユニット つけおき ふき取り

ストリーマランプが点滅したら（汚れが気になる場合はストリーマランプが点滅していなくてもお手入れしてください。）

1 電源プラグを抜く。

2 前面パネルを取り外す。 ▶13ページ

3 ストリーマユニットを取り外す。



4 ぬるま湯または水につけおきする。（約1時間）

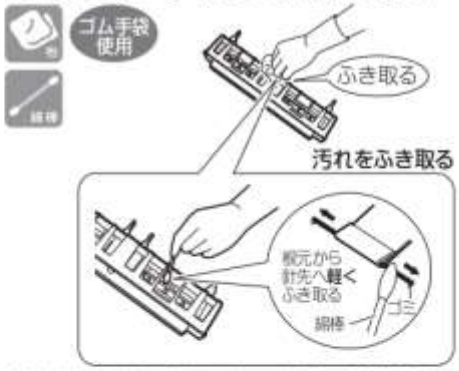
- 必ず浴室や台所のシンクなど、ぬれても良い場所で行ってください。
- 汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。

- 台所用中性洗剤は洗剤の注意書きで決められた量で使用してください。

5 布またはやわらかいブラシや綿棒などで汚れを落とす。

⚠ 注意
ふき取りやこすり洗いの際は、**ゴム手袋**を使用する。
（金属部やストリーマユニットの針で手を切る原因）

- つけおき後、乾く前に行ってください。
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。（誤作動の原因）
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、硬いタワシなどでこすらないでください。（変形や破損、金属部のサビの原因）
- ネジは外さないでください。（故障の原因）

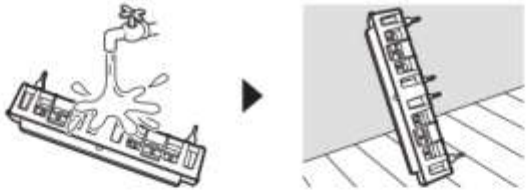


- 綿棒またはやわらかい布で内側の樹脂部や金属部の汚れを落としてください。
- 針にゴミが付着している場合は、綿棒などのやわらかいものに水や台所用中性洗剤をしみ込ませて**軽く**ふき取ってください。

⚠ 注意
針を強くふかない。（針が変形・破損し性能低下の原因）

6 水洗いして、風通しの良い日陰で乾かす。（約1日）

- 洗剤が残っていると、お手入れ後もストリーマランプが点滅することがありますので、十分に水洗いしてください。
- 直射日光にあてると樹脂部が変色、変形することがあります。
- 少しでも水分が残っていると、お手入れ後もストリーマランプが点滅することがありますので、日陰でよく乾かしてください。



7 ストリーマユニットを取り付ける。

8 前面パネルを取り付ける。 ▶15ページ

お知らせ

- 本体にストリーマユニットを取り付けていない状態で運転すると、安全上は問題ありませんが、性能が低下します。ストリーマユニットを取り付けてからご使用ください。

集塵フィルター 交換

約10年を目安に交換

ご購入と廃棄について

- 「別売品」をご参照ください。 ▶38ページ

交換時期について

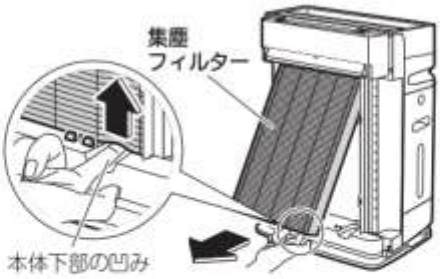
交換時期は、使いかたや設置場所により異なります。交換の目安は、タバコを1日5本吸うご家庭で毎日使用した場合で、約10年となります。空気の汚れが多いところでご使用の場合は、交換時期が早くなります。効果がなくなってきたときは交換してください。

1 電源プラグを抜く。

2 前面パネルとプレフィルターを取り外す。 ▶13, 14ページ

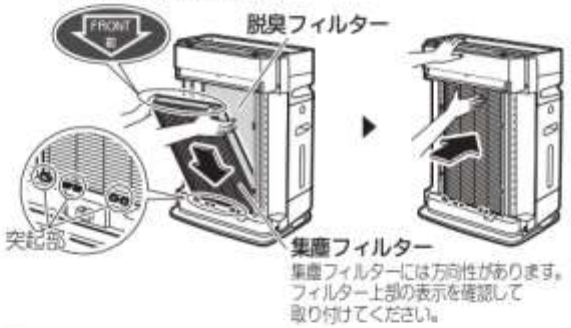
3 集塵フィルターを取り外す。

- 本体下部の凹みに指を入れ、集塵フィルターを浮かせて取り外す。



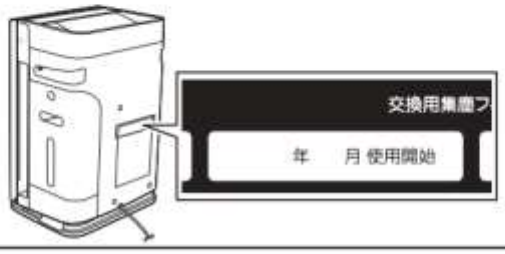
4 新しい集塵フィルターを取り付ける。

- 脱臭フィルターが取り付けられていることを確認してください。
- 突起部の奥に、集塵フィルターを下側からはめ込むように取り付ける。



5 前面パネルとプレフィルターを取り付ける。 ▶15ページ

6 本体裏のラベルに油性ペンで使用開始年／月を記入する。



長期間使用しないときは

1 電源プラグを抜く。

2 水タンクと加湿トレーの水を捨て、お手入れをする。 ▶26, 27ページ

3 本体内部を日陰でよく乾かす。

- 水で洗った部品は、特によく乾かす。
（水気が残っていると、カビの発生の原因）

4 吹出口などにホコリが入らないように、ポリ袋などをかぶせ、湿気の少ないところに立てて保管する。

（逆さにしたり、横倒しにして保管すると、故障の原因）

加湿運転を使用しないときは（シーズンオフなど）

1 電源プラグを抜く。

2 水タンクと加湿トレーの水を捨て、お手入れをする。 ▶26, 27ページ

3 本体内部を日陰でよく乾かす。

- 水で洗った部品は、特によく乾かす。
（水気が残っていると、カビの発生の原因）

4 空気清浄運転を行う。

よくあるご質問

Q: 加湿運転中に蒸気が見えないのですが…

A: 水を沸とうさせて蒸気を出す方式ではなく、加湿フィルターに風をあてて気化させる方式のため、蒸気は見えません。

Q: 加湿運転中に吹き出す風が冷たいのですが…

A: 加湿フィルターに含まれる水が気化するときに空気中の熱をうばうため、吸い込んだ空気より少し低い温度の風が吹き出します。

Q: 加湿しているのに湿度が上がらないのですが…

A: 設置するお部屋の広さや状態によっては、湿度が上がりにくくなることがあります。**加湿モードを「(高め)」にし**、風量設定を強くしてご使用ください。
また加湿フィルターが汚れていると性能が低下します。定期的にお手入れしてください。▶29ページ

Q: ホコリ／PM2.5センサーの感度が悪いようなのですが…

A: ホコリ／PM2.5センサー用レンズが汚れていると感度が悪くなる場合がありますので、定期的にお手入れしてください。▶27ページ
また、お部屋の広さによりホコリ／PM2.5センサーの反応時間が異なります。
ホコリ／PM2.5センサーの感度設定にしたがって調節してください。▶24ページ
風量設定を「(ターボ)」で運転した場合、ホコリ／PM2.5センサーの反応が悪くなることがあります。
風量が強く、ホコリ／PM2.5センサーに到達する前にホコリが吸込口から吸い取られるためで、異常ではありません。

Q: 脱臭フィルターは水洗いできますか？交換は必要ですか？

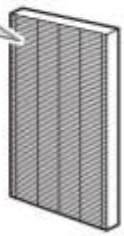
A: **水洗いできません。**（水洗いすると型くずれして使用できなくなります。）
水洗いしてしまった場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
本体から取り外し、掃除機でホコリを吸い取ってください。また、交換の必要はありません。
ニオイが気になる場合は、表面を霧吹きなどで**軽く湿らせてから**風通しの良い日陰で乾かしてください。（約1日）▶26ページ

Q: 集塵フィルターはお手入れできますか？

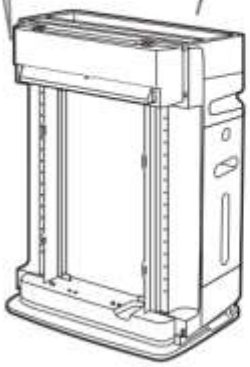
A: **お手入れできません。掃除機での掃除や水洗いはしないでください。**（集塵フィルターの性能低下の原因）汚れがひどい場合は交換してください。

Q: 集塵フィルターがすぐ黒くなるのですが…

A: 集塵性能は変わりませんが、気になる場合は集塵フィルター（別売品）を交換してください。


集塵フィルター

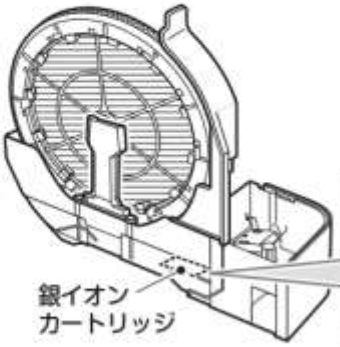
脱臭フィルター



前面表示ランプ

Q: ストリーマランプが点滅中も使用して問題ないですか？

A: 安全のためストリーマユニットへの電気の供給をストップしますので、性能が低下します。
ストリーマユニットをお手入れし、ストリーマランプが点滅しなくなってからご使用ください。▶30ページ



Q: 加湿トレーに付いている銀イオンカートリッジは交換しなくても良いのですか？

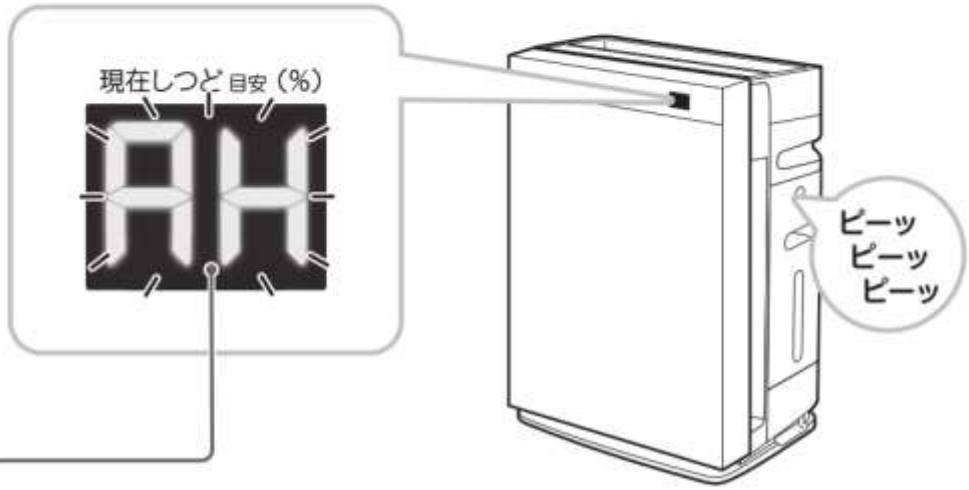
A: 銀イオンカートリッジは10年間交換不要です。

銀イオン
カートリッジ

ヌメリ抑制に
効果があります。

現在しつどランプがこんなときは

現在しつどランプが点滅してエラーコードが出た場合、電源プラグを抜き、5秒以上待ってから、もう一度電源プラグを差し込んで運転してください。それでもエラーコードが出るときは、手順にしたがって対応を行ってください。



エラーコード	確認内容		対応
AH	電気部品が故障しています。		お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
C9	温度センサーが故障しています。		
CC	しつどセンサーが故障しています。		
A1	電気部品が故障しています。		
A6	前面パネル、プレフィルター、集塵フィルター、加湿フィルターユニット、加湿トレー、水タンクは取り付けられていますか？ 部品を取り外して運転すると点滅する場合があります。	**部品の付け忘れがない場合** 電気部品が故障しています。	お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
		部品の付け忘れがある場合	電源プラグを抜いて部品を付け直してから、再運転してください。
	プレフィルターにホコリがたまっていませんか？	**ホコリがたまっていない場合** 電気部品が故障しています。	お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
		ホコリがたまっている場合	電源プラグを抜いてプレフィルターのお手入れ後、再運転してください。▶26ページ
	吹出口がふさがっていませんか？	**吹出口がふさがっていない場合** 電気部品が故障しています。	お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
		吹出口がふさがっている場合	吹出口をふさいでいる障害物の撤去後、再運転してください。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。
それでもまだ異常があるときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口 にご相談ください。

	こんなときは	ご確認ください
音がする	加湿運転中、「カチッ」という音	● 加湿運転が運転／停止する際に「カチッ」と音がする場合があります。
	加湿運転中、「ポコポコ」という音	● 水タンクの水が加湿トレーに供給される際に「ポコポコ」と音がする場合があります。
	加湿運転中、「ジリジリ」「グー」という音	● 加湿運転時に加湿フィルターユニットが回転する際にする駆動音です。音が気になる場合は本体の設置場所を変えてください。
	加湿運転中、「ギシギシ」という音	● **加湿トレーや加湿フィルターユニットが汚れていませんか？** → 加湿トレーや加湿フィルターユニットに水あかが付着すると音がすることがあります。お手入れをしてください。 ▶28, 29ページ
	加湿運転中、「ピチャピチャ」という音	● 加湿フィルターに水がかかる音です。
	運転中、「シュー」という音	● 運転中はストリーマユニットから「シュー」というストリーマ放電の音がします。使用条件により音が小さくなったり、音質が変わることがありますが異常ではありません。 気になる場合は、本体の設置場所を変えてください。
	運転中、「パチパチ」「ジー」という音	● **ストリーマユニットが確実に取り付けられていますか?** → ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 ▶30ページ ● **ストリーマユニットにホコリなどが付着していませんか？** → お手入れをしてください。 ▶30ページ
	運転中、「ヒュー」「バサバサ」という音	● **プレフィルターにホコリがたまっていませんか？** → お手入れをしてください。 ▶26ページ ● **集塵フィルターが目詰りしていませんか？** → ご使用状況によっては、目詰りして寿命が短くなることがあります。 ▶6ページ 集塵フィルターを交換してください。 ▶31ページ ● **脱臭フィルターを袋から取り出していますか？** → 袋から出して、正しく取り付けてください。 ▶14ページ
	運転音が大きい	● **集塵フィルターが正しく取り付けられていますか？** 正しく取り付けられていない場合、音が大きくなることがあります。 ▶14ページ
表示ランプ	通信ランプが赤色のまま変化しない	● **ルーターの電源が切れていませんか？** → ルーターの電源を入れてください。 ● **新しいルーターに替えませんでしたか?** → 新しいルーターで再度接続設定を行ってください。 ▶21ページ ● **電波の状態が悪い可能性があります。** →ルーターを製品の近くに移動してください。
	通信ランプが赤色で点滅する	● 電気部品が故障している可能性があります。 → 通信入/切 を押して通信ランプを消灯させてから、再度点灯させてください。 約3分後に再度点滅する場合は、電気部品が故障しています。 お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

■運転中に誤作動したとき
運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

	こんなときは	ご確認ください
表示ランプ	給水ランプが点灯・消灯を繰り返す	● 給水ランプ点灯後も運転中の風量によっては、加湿トレー内に残った水が波打ち、フロートが動くことがあり、給水ランプが点灯・消灯を繰り返すことがあります。（フロートの位置で給水ランプの点灯・消灯を制御しているためです。） →水タンクに水を入れてください。 ▶12, 13ページ
	前面表示ランプが点灯しない	● **表示ランプ「切」にしていませんか？** →表示ランプ「切」に設定すると、前面表示ランプは点灯しません。 ▶10ページ
	ニオイセンサーランプが点滅する	● **脱臭フィルターが取り付けられていますか？** →脱臭フィルターを取り付けてください。 ▶14ページ
	ストリーマユニットを掃除したのにストリーマランプが点滅する	● **電源プラグを抜いてからお手入れしましたか？** →電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んでください。 ● **ストリーマユニットが確実に取り付けられていますか？** →ストリーマユニットを奥まで差し込んでください。 ▶30ページ ● **ストリーマユニットにお手入れ時の水滴や洗剤、せんいクズが残っていませんか？** →お手入れ後は、洗剤やせんいクズが残らないように十分水洗いし、完全に乾かしてください。
	ホコリ／PM2.5センサーランプが橙色や赤色のまま変化しない	● **ホコリ／PM2.5センサー用空気取入れ口にホコリがたまっていませんか？** →空気取入れ口に付着したホコリを掃除機で吸い取ってください。 ▶27ページ ● **ホコリ／PM2.5センサー用空気取入れ口のカバーが外れていませんか？** →確実にカバーを取り付けてください。 ▶27ページ ● **ホコリ／PM2.5センサー用レンズが汚れていませんか？** →乾いた綿棒などでレンズ汚れをふき取ってください。 ▶27ページ お手入れ後、しばらく空気清浄運転を続けると、正常な状態に復帰します。
	水を入れたのに給水ランプが点灯する	● **加湿トレー内のフロートが水あかで動かなくなっていませんか？** →ブラシなどで水あかを取り除いてください。 ▶28ページ ● **加湿トレーが確実に取り付けられていますか？** →「カチッ」と音がするまで本体に押し込んでください。 ● **加湿トレー内のフロートが外れていませんか？** →フロートを取り付けてください。 ▶28ページ
	ニオイがするのにニオイセンサーランプが青色になっている	● **電源プラグを差し込んだときにニオイが多量に発生していませんでしたか？** →電源プラグを差し込んでから最初の約1分間をニオイセンサー感度の基準とします。 ▶9ページ 空気がキレイなとき（ニオイがないとき）に電源プラグを抜き、5秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転すると、ニオイセンサー感度の基準を修正できます。
	ストリーマランプが点灯しない場合がある	● **ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？** →「低め」に設定すると、風量によりストリーマの運転状態が変化するため、それに合わせてストリーマランプの点灯状態も変化します。 ▶23ページ ● **節電コース運転をしていませんか？** →みはり運転モード中は、ストリーマランプが点灯しません。 ▶19ページ

故障かな？と思ったら

	こんなときは	ご確認ください
空気清浄機能	清浄効果が得られない	● **風の行きわたらないところに設置していたり、周囲に障害物がありませんか？** → お部屋全体に風が行きわたる障害物のない場所を選んでください。 ● **ルーバーが閉じていませんか？** → ルーバーを開けてください。 ▶16ページ ● **プレフィルター、集塵フィルターが汚れていませんか？** → お手入れまたは交換してください。 ▶26ページ
	吹出口からニオイがする	● **脱臭フィルター、加湿フィルター、加湿トレーが汚れていませんか？** → お手入れをしてください。 ▶26, 27ページ ● 加湿トレーの残水は給水のたびに捨ててください。 ● 空気清浄運転時は水タンク、加湿トレーの水を捨ててください。 ● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 ● **多人数での喫煙、焼肉などで一時的に室内にニオイが多量に発生していませんか？** → 運転していると徐々にニオイがなくなります。 ● **本体を他のお部屋へ移動しましたか？** → もとのお部屋のニオイがする場合があります。 しばらく運転を行ってください。 ● **お部屋に常時ニオイを発生させるものはありませんか？** （塗装、新しい家具、壁紙、スプレー類、化粧品、薬品） → 常時発生し続けているニオイは取り切れないため、お部屋の換気を併用していただくか、風通しの良いお部屋でしばらく運転を行ってください。
加湿機能	水タンクに水を入れたのに加湿しない 水タンクの水が減らない	● 気化式加湿のため、湿度が高いときや寒い日は、水の減りかたはゆっくりになります。 ● お部屋の湿度が、加湿モードの目標湿度に達すると、加湿運転を停止します。 ▶18ページ ● **加湿ランプが点灯していますか？** → ランプが消えている場合は 加湿 を押してください。 ● **加湿フィルターユニットは正しく取り付けられていますか？** ▶28ページ ● **加湿フィルターに水あかや汚れが付着していませんか？** → 加湿フィルターに水あかや汚れが付着していると性能が低下します。 水質によって加湿フィルターの汚れかたは異なり、性能が低下する場合があります。 加湿フィルターのお手入れをしてください。 ▶28, 29ページ ● **給水ランプが点灯していませんか？** → 点灯している場合は、加湿トレーが正しく取り付けられていません。 加湿トレーを取り付け直してください。 ▶28ページ ● **ニオイセンサーランプが点滅していませんか？** → 点滅している場合は、脱臭フィルターが正しく取り付けられていません。 正しく取り付けられていないと、風量が下がり、加湿性能が低下します。 脱臭フィルターを取り付け直してください。 ▶14ページ
	湿度が上がらない	● 室内や屋外の湿度が低いときやお部屋の壁材・床材などが乾燥しているとき、お部屋の気密性が低い場合などは、目標湿度に到達しにくいことがあります。 ● **適用床面積より広いお部屋で使用していませんか？** ▶39ページ ● **湿度の設定が「 （ひかえめ）」または「 （標準）」になっていませんか？** **風量の設定が「 （しずか）」または「 （弱）」になっていませんか？** → 加湿モードを「 （高め）」にし、風量設定を強くしてご使用ください。 ▶17, 18ページ
	お部屋の湿度計と本体の湿度表示が異なる	● 同じお部屋でも、空気の流れにより温度・湿度にむらが生じるためです。 湿度表示は目安としてご使用ください。

	こんなときは	ご確認ください
加湿機能	現在しつどの表示がいつも高い	● **本体を窓際や冷たい風があたるところに設置していませんか？** → 本体の周辺のみ湿度が高くなっている可能性があります。本体を別の場所に移動させてみてください。 ● 北側にあるお部屋や、洗面所などの水回りに近いお部屋には湿気がこもりやすいため、湿度が高い場合があります。
	お部屋の湿度が高くなっても加湿運転が止まらない	● 室内や屋外の湿度が高いときやお部屋の壁材・床材などが水分を含んでいるとき、お部屋の気密性が高い場合などは、目標湿度を上回ることがあります。 ● **直射日光や暖房器具の温風が本体に直接あたっていませんか？** → 直接あたらない場所へ移動してください。 ● 加湿運転時も空気清浄運転を行います。加湿運転時に設定した湿度になると、加湿運転は停止しますが、空気清浄運転は継続します。
	加湿運転していないのに、水タンクの水が減る	● 空気清浄運転のみでも、タンクに水が入っている場合は、気流による自然蒸発でわずかに加湿し、水タンクの水が減ります。 空気清浄運転のみをされる場合は、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててからご使用ください。
	吹出口から水がとんでくる	● **プレフィルター、集塵フィルター、加湿フィルターは正しく取り付けられていますか？** → 正しく取り付けてください。 ▶14, 15, 28, 29ページ ● **加湿フィルターを枠から外して交換したときに、形を整えて取り付けましたか？加湿フィルターの表裏をまちがえて取り付けていませんか？** → 正しく取り付けてください。 ▶29ページ
	加湿運転時に設定どおりの風量にならない	● お好みの風量を選択中でも、給水ランプが点灯すると、風量「しずか」になります。風量「しずか」にさせたくない場合は、設定を変更してください。 ▶25ページ （ニオイ・ホコリの度合いによっては、風量「しずか」にならないことがあります。）
その他	本体で操作していないのに運転する 本体で操作していないのに停止する	● **ほかの人がスマートフォンで操作していませんか？** ● **Daikin Smart APPでウィークリータイマーが設定されていませんか？** → 本体の［通信入/切］を押して通信ランプを消灯させると、スマートフォンでの操作とウィークリータイマーを無効にできます。
	運転中にファンが止まる	● 節電運転またはおまかせ運転中に、みはり運転モードになると送風ファンが運転と停止を繰り返します。 ▶19ページ ● **前面パネル、プレフィルター、集塵フィルター、加湿フィルターユニット、加湿トレー、水タンクを外して運転していませんか？** **部品の付け忘れがある場合は電気部品の保護のため、ファンが止まる場合があります。** → 付け忘れがある場合は電源プラグを抜いて、正しく部品を取り付けてから、運転を行ってください。
	ストリーマユニットの金属部分にこげたような跡がある	● ストリーマ放電の跡で異常ではありません。
	ストリーマ放電の音がしなくなった	● **ストリーマユニットの針先が汚れていませんか？** → お手入れをしてください。 ▶30ページ ● **ストリーマの出力を「低め」に設定していませんか？** ▶23ページ
	床に水がこぼれている	● **本体を傾けませんでしたか？** → 傾けると水がこぼれることがあります。本体を移動するときは、運転を停止し、水タンクおよび加湿トレーの水を捨ててください。 ● **水タンクのキャップは正しく、確実に締められていますか？** → キャップがゆるんでいたり、傾いた状態で固定されていると、水が漏れることがあります。しっかり締めて使用してください。 ● **加湿フィルターに水あかが大量に付着していませんか？** → 水あかが付着していると水漏れの原因になります。お手入れしてください。 ▶28, 29ページ
	テレビの画面が乱れる	● **テレビ・ラジオが本体の2m以内に設置されていたり、室内アンテナを本体の近くで使用していませんか？** ● **テレビ・ラジオの電源コード、アンテナケーブルが本体の近くに配線されていませんか？** → テレビ・ラジオ・アンテナから本体をできるだけ離してください。
	風が少し右に傾いて吹き出している	● 本体の構造上、風が少し右に傾いて吹き出します。

保証とアフターサービス／別売品

必ずお読みください

保証について

- この製品には保証書が付いています。
- 保証書には販売店で記入事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。

保証期間…購入日から1年

- 保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店にご連絡のうえ、修理に際して「保証書」をご提示ください。ご提示のない場合は、保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。
- 保証期間中であっても有料となることがあります。
- 保証書は再発行いたしませんので取扱いにご注意ください。

修理を依頼されるとき

- 32～37ページにしたがって調べていただき、それでも異常があるときは、必ず運転を停止し電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品　名　加湿空気清浄機
2. 機種名／製造番号（本体参照）
3. お買い上げ年・月・日
4. 異常内容（できるだけ具体的に）
5. お名前・ご住所・電話番号

機種名／製造番号

補修用性能部品の保有期間について

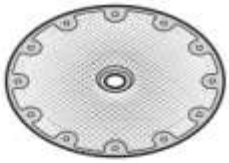
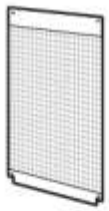
- 加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

保証期間経過後の修理について

- 修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

別売品

お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお申し込みください。

交換用 集塵フィルター （1個） 品番：KAFP085A4	交換用 加湿フィルター（枠なし） （1枚） 品番：KNME043B4	バイオ抗体フィルター （1枚） 品番：KAF029A4	キャスター （4個） 品番：KKS029A4
			
● 約10年を目安に交換 ● ホコリや花粉をキャッチします。	● 約10年を目安に交換 ● 加湿運転時に水を気化させて加湿します。	● 開封後、約1年で交換 ● ウイルスが繁殖しやすい冬季などに空気清浄効果を高めます。	● 設置場所を手軽に変えられます。

- 各部品が汚れたまま使用すると
  ・空気清浄効果が得られません。　・脱臭効果が得られません。　・ニオイが発生することがあります。

キャスターの取付け方法については、別売品に付属の取扱説明書にしたがい取り付けてください。別売品は必ず電源プラグを抜き、水タンクと加湿トレーの水を捨て、水がない状態で取付け・取外しをしてください。

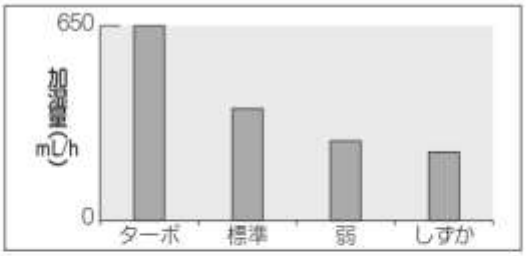
- 集塵フィルター（材質：ポリエステル／ポリプロピレン）、加湿フィルター（材質：ポリエステル）、バイオ抗体フィルター（材質：ポリエステル／レーヨン系不織布）はお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがって処分してください。

仕様

機種名	ACK70V-W(T)							
電源	単相100V　50／60Hz							
運転モード	空気清浄				加湿空気清浄 (室内温度20℃、室内湿度30%)			
	ターボ	標準	弱	しずか	ターボ	標準	弱	しずか
消費電力(W)	73	16	10	7	75	18	12	11
運転音(dB)	54	37	27	18	54	37	27	23
風量(m³/min)	7.0	3.5	2.2	1.0	7.0	3.5	2.2	1.7
加湿量(mL/h)	- ※1				650 ※2			
適用床面積(畳)	31 ※3				木造住宅和室　11 プレハブ住宅洋室　18 ※4			
外形寸法(mm)	600(H) × 395(W) × 287(D)							
質量(kg)	12.5(水タンク空の状態)							
水タンク容量(L)	約3.6							
電源コード長さ(m)	2							

- この仕様数値は、50Hz・60Hz共通です。
- 停止のときもマイコンを働かせるため、約1ワット(※5)の電力を消費します。

※1.水タンクに水が入っている場合は、水タンクの水が減りわずかに加湿します。
※2.加湿量はJEM1426に基づく数値です。(風量「ターボ」時)
※3.適用床面積の数値はJEM1467に基づく数値です。(風量「ターボ」時)
※4.適用床面積の数値はJEM1426に基づく数値です。(風量「ターボ」時)
※5.無線LAN接続アダプターの機能が「切」の場合。



ACK70V

DAIKIN 加湿空気清浄機 取扱説明書

お客様ご相談窓口のご案内

修理依頼、製品・技術に関するお問い合わせ、部品のご購入などは、お買い上げの販売店または下記窓口へ

WEB案内

■よくあるご質問、取扱説明書をご覧いただけます。
■簡単・便利に修理依頼ができます。

http://www.daikincc.com

WEB受付のお申し込みの流れ：修理依頼内容を入力 ▶ ご訪問日の確認 ▶ 受付完了メールが届く ▶ ご訪問

電話番号をお確かめのうえ、お掛け間違いのないようにお願いします。

24時間365日、安心つながる。 お客さま総合窓口 コンタクトセンター

お電話から 全国共通フリーダイヤル 0120-08-1081

非通知設定の方は、最初に186をダイヤルいただき発信番号の表示をお願いしております。

FAXから FAX専用フリーダイヤル 0120-07-0881

1305

ご愛用者登録をお願いします

特　典

当社会員制サイト「CLUB DAIKIN」にご購入の製品を登録いただくと、製品に関するサポート情報をスムーズにご確認いただけます。

詳しくはこちら ▶ https://www.clubdaikin.jp/
（右記QRコードからも登録ページを参照できます。）

登録には機種名、製造番号が必要です。
保証書または製品に記載されている機種名、製造番号をご入力ください。
製品にあるQRコードを読み取っていただくと、機種名、製造番号を入力する必要がなく簡単にご登録いただけます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

長年ご使用になる加湿空気清浄機の点検は定期的に!

愛情点検

このような症状はありませんか?

- スイッチを入れても運転しない場合がある。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体ケースが変形していたり異常に熱い。
- こげ臭いニオイがする。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

加湿空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。

ダイキン工業株式会社

本　　社　〒530-8323　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
東京支社　〒108-0075　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル

ご購入店名	電話
ご購入年月日	年　月　日

バーコードは製造用コードです。

3P527816-2G

3P527816-2B

M17B335A (1806) HT

空気清浄機【できすぎ君】
返却時の梱包手順

※　　ご注意ください　　※

梱包前には、必ず水タンクと水トレーに残っている水を捨ててください。

万が一、水を処分せずに返却されて、運送中に水がこぼれ他の商品が汚れてしまった場合、佐川急便からお客様へ損害賠償を請求する場合がございます。

①		・本体横の水タンクを外し、残っている水を捨ててください。
②		・水タンクの奥にある加湿トレーを引き出し、中に残っている水を捨ててください。
③		・加湿トレーと水タンクを戻し、本体を付属のビニール袋に入れてください。袋の口を軽く縛ってください。
④		・PP バンドを引いて、箱を載せてください。 箱内にある発泡スチロールの向きを確認してください。

⑤		・ビニール袋に入れた空気清浄機を箱に入れてください。
⑥		・本体にはめる発泡スチロールの向きを確認し、セットしてください。
⑦		・取扱説明書を上に載せてください。
⑩		・PP バンドをとめてください。 PP バンドのとめ方は取り扱い説明書最終ページにある「梱包時 PP バンドの使用方法」にてご確認ください。

▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。

お届け時の伝票の下にある赤い伝票が返却用の伝票です。

梱包時 PP バンドの使用方法

①

輪をつく

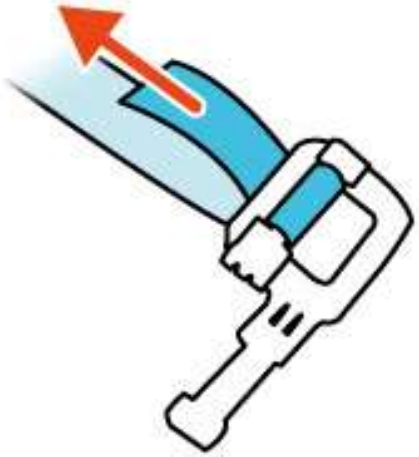
②

つくった輪をストッパーに通す。

③

１本の足を輪の中に折りたた

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤

荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥

ひもを両端に引っ張
しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、緊急連絡先(080-5643-7181)にご連絡ください。